

常陸大宮市のまちづくりに関する アンケート調査報告書

【一般市民アンケート編】

I 調査概要

1. 調査の目的と趣旨

令和 9 年度から令和 13 年度までを計画期間とする「常陸大宮市総合計画」の策定に向けた基礎調査として、常陸大宮市内在住の 18 歳以上の一般市民に対してアンケート調査を実施した。

2. 調査内容

調査内容は以下のとおり。

(1) 調査手法

質問紙を郵送し下記方法にて回答

- ①質問紙に直接回答を記入し、同封の返信用封筒にて返送
- ②質問紙表紙の二次元コードを読み取り web ページにて回答

(2) 調査対象

常陸大宮市に在住の 18 歳以上の男女 3,000 名

回答件数 1,142 件(紙面回答:853 件、web 回答 289)

回答率 38.1%

(3) 調査期間

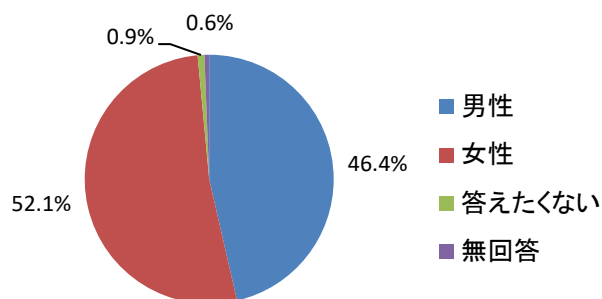
2025 年 11 月 20 日(木)～2025 年 11 月 30 日(金)

Ⅱ 調査結果

1. 回答者基礎属性

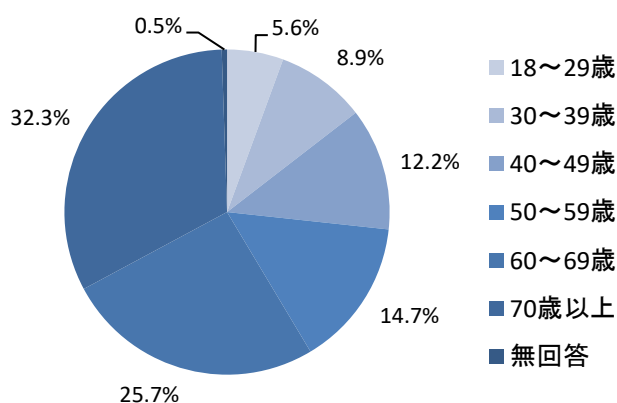
(1) 性別

総数	1142	100.0%
男性	530	46.4%
女性	595	52.1%
答えたくない	10	0.9%
無回答	7	0.6%



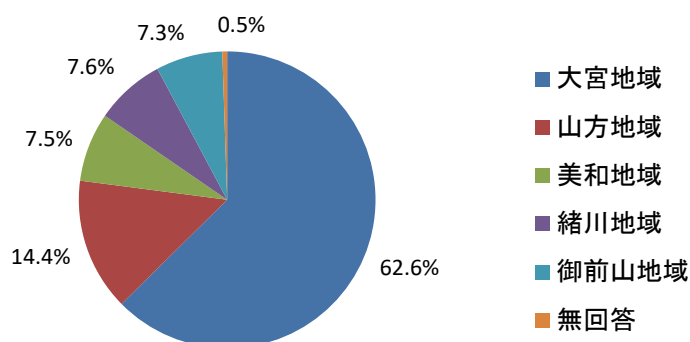
(2) 年齢

総数	1142	100.0%
18～29歳	64	5.6%
30～39歳	102	8.9%
40～49歳	139	12.2%
50～59歳	168	14.7%
60～69歳	294	25.7%
70歳以上	369	32.3%
無回答	6	0.5%



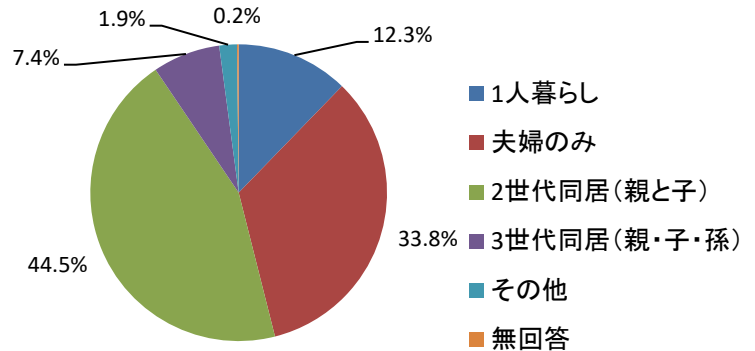
(3) 居住地

総数	1142	100.0%
大宮地域	715	62.6%
山方地域	165	14.4%
美和地域	86	7.5%
緒川地域	87	7.6%
御前山地域	83	7.3%
無回答	6	0.5%



(4) 世帯構成

総数	1142	100.0%
1人暮らし	140	12.3%
夫婦のみ	386	33.8%
2世代同居(親と子)	508	44.5%
3世代同居(親・子・孫)	84	7.4%
その他	22	1.9%
無回答	2	0.2%

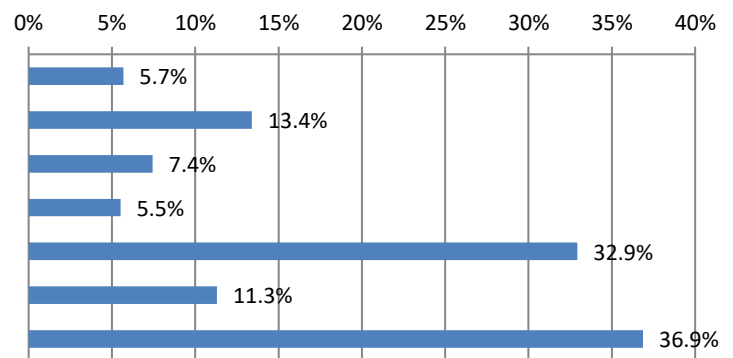


【その他の回答】

祖父母、両親、子供 / 3世代同居+親兄弟 / 兄弟 / それぞれ別世帯の4人暮らし、全員血類
 夫婦、子 / 親が長期入院のため一人 / 実家の親と同居 / 夫婦、母 / 夫婦と子供 / 障害者支援施設
 夫子供 / 義姉と同居 / 義理の母・夫・義理の娘・義理の弟 / 子供
 住民票は常陸大宮市だが現在は大学進学のため県外で一人暮らし / 自分とパートナー(今後入籍予定)

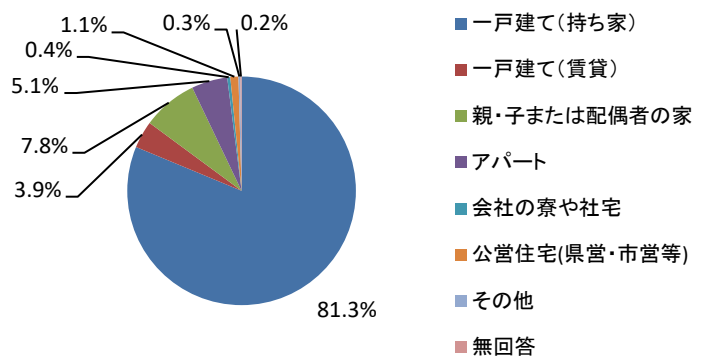
(5) 世帯に含まれる属性(あてはまるもの全て選択)

総数	1142	100.0%
6歳未満の乳幼児	65	5.7%
小・中学生	153	13.4%
高校生	85	7.4%
大学・短大・専門学生	63	5.5%
75歳以上の方	376	32.9%
上記に当てはまる人はいない	129	11.3%
無回答	421	36.9%



(6) 住居形態

総数	1142	100.0%
一戸建て(持ち家)	928	81.3%
一戸建て(賃貸)	44	3.9%
親・子または配偶者の家	89	7.8%
アパート	58	5.1%
会社の寮や社宅	5	0.4%
公営住宅(県営・市営等)	13	1.1%
その他	3	0.3%
無回答	2	0.2%

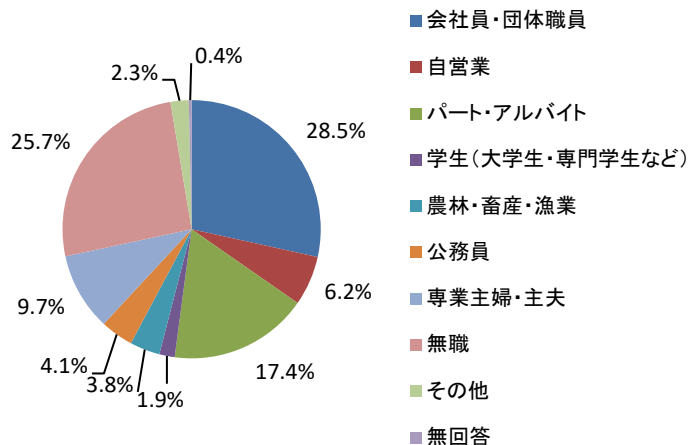


【その他】

一戸建て・親の親の家 / 施設 / 義理の母の家

(7) 職業

総数	1142	100.0%
会社員・団体職員	325	28.5%
自営業	71	6.2%
パート・アルバイト	199	17.4%
学生(大学生・専門学生など)	22	1.9%
農林・畜産・漁業	43	3.8%
公務員	47	4.1%
専業主婦・主夫	111	9.7%
無職	294	25.7%
その他	26	2.3%
無回答	4	0.4%

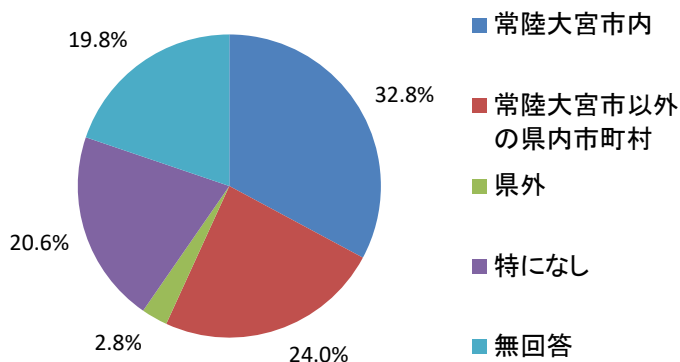


【その他の回答】

農業 / 年金受給者 / アルバイト年間3ヶ月ぐらい / 派遣社員 / 農業 / 事業専従者 / 保育士 / 年金生活
 土木業 / 介護職 / 介護職 / 医療従事者 / 専従者 / パート / 嘱託職員 / 看護師 / 夫は農業
 介護職 / 業務委託 / 看護師 / 会社役員 / 個人事業主 / 建築業 / 週二日のみ非常勤講師として勤務

(8) 通勤・通学先

総数	1142	100.0%
常陸大宮市内	375	32.8%
常陸大宮市以外の県内市町村	274	24.0%
県外	32	2.8%
特になし	235	20.6%
無回答	226	19.8%



【常陸大宮市以外の自治体の内訳】

茨城県内市町村	件数	茨城県外	件数
水戸市	67	栃木県	15
常陸太田市	48	東京都	7
那珂市	34	福島県	2
ひたちなか市	22	千葉県	2
大子町	18	群馬県	1
城里町	16	大阪府	1
東海村	16	京都府	1
日立市	13	単身赴任中	1
笠間市	5		
つくば市	1		
土浦市	1		
大洗町	1		
小美玉市	1		
石岡市	1		
行方市	1		

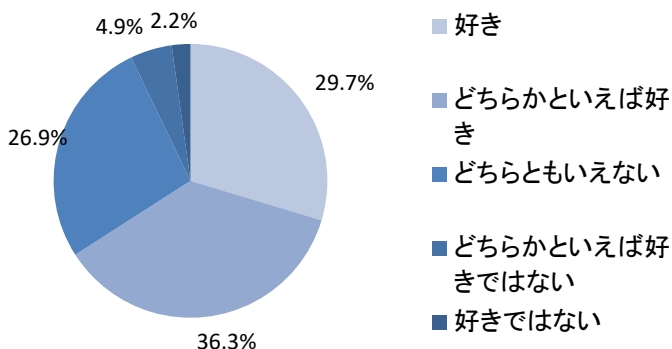
2. アンケート調査回答結果

問1 あなたは、常陸大宮市が好きですか。(ひとつだけ選択)

約66%が常陸大宮市を「好き」「どちらかといえば好き」と回答した。

年代ごとに見ると、30～49歳の年代において「好き」の回答が他の年代に比べ1割程度低い。

総数	1133	100.0%
好き	336	29.7%
どちらかといえば好き	411	36.3%
どちらともいえない	305	26.9%
どちらかといえば好きではない	56	4.9%
好きではない	25	2.2%



【クロス集計】

		総数	好き	どちらかといえ ば好き	どちらともい えない	どちらかといえ ば好きではな い	好きではな い
総数		1127	336	408	303	55	25
			29.8%	36.2%	26.9%	4.9%	2.2%
性別	男性	527	165	187	141	23	11
			31.3%	35.5%	26.8%	4.4%	2.1%
	女性	590	169	220	156	31	14
			28.6%	37.3%	26.4%	5.3%	2.4%
	答えたくない	10	2	1	6	1	0
			20.0%	10.0%	60.0%	10.0%	0.0%
総数		1127	336	408	303	55	25
			29.8%	36.2%	26.9%	4.9%	2.2%
年齢	18～29歳	64	19	23	18	3	1
			29.7%	35.9%	28.1%	4.7%	1.6%
	30～39歳	102	21	44	26	7	4
			20.6%	43.1%	25.5%	6.9%	3.9%
	40～49歳	138	33	52	43	7	3
			23.9%	37.7%	31.2%	5.1%	2.2%
	50～59歳	168	57	56	42	7	6
			33.9%	33.3%	25.0%	4.2%	3.6%
	60～69歳	292	91	102	79	15	5
			31.2%	34.9%	27.1%	5.1%	1.7%
	70歳以上	363	115	131	95	16	6
			31.7%	36.1%	26.2%	4.4%	1.7%
総数		1128	336	410	302	55	25
			29.8%	36.3%	26.8%	4.9%	2.2%
居住地域	大宮地域	711	215	260	188	34	14
			30.2%	36.6%	26.4%	4.8%	2.0%
	山方地域	164	50	58	41	10	5
			30.5%	35.4%	25.0%	6.1%	3.0%
	美和地域	84	31	26	20	5	2
			36.9%	31.0%	23.8%	6.0%	2.4%
	緒川地域	87	14	38	32	2	1
			16.1%	43.7%	36.8%	2.3%	1.1%
	御前山地域	82	26	28	21	4	3
			31.7%	34.1%	25.6%	4.9%	3.7%

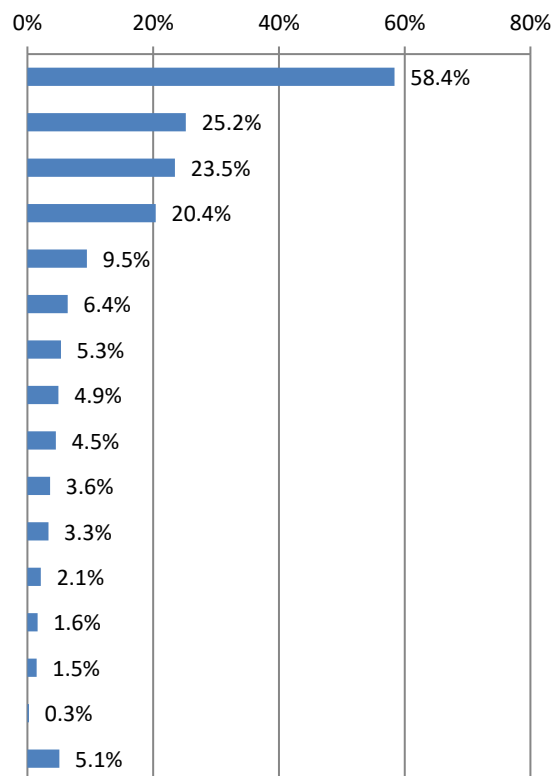
問 2 あなたは、常陸大宮市のどのようなところが好きですか。(2つ以内で選択)

※問 1 で「好き」「どちらかといえば好き」と回答した方のみ

「森林の緑や河川などの自然環境・田園環境」が 58.4%と最も多い。

年代ごとに比較すると、18～29 歳が 42.9%、30～39 歳が 53.0%、40 歳以上は約 60%と年代が上がるごとに「森林の緑や河川などの自然環境・田園環境」と回答する割合が多くなっている。

総数	750	
森林の緑や河川などの自然環境・田園環境	438	58.4%
澄んだ空気やおいしい水	189	25.2%
買い物や交通などの生活利便性	176	23.5%
農産物が豊か(特産品等を含む)	153	20.4%
温泉をはじめとする休養施設	71	9.5%
地域のつきあいや活発なコミュニティ活動	48	6.4%
医療・福祉などの公共サービス	40	5.3%
お祭りなどの伝統文化	37	4.9%
防災や防犯などの安全性	34	4.5%
様々なイベントの開催などによる交流活動	27	3.6%
子育て環境	25	3.3%
運動公園などのスポーツ施設	16	2.1%
寺社・史跡などの歴史的資源	12	1.6%
整備された工業団地	11	1.5%
教育環境	2	0.3%
その他	38	5.1%



【その他の回答】

人柄 / 生まれ育った環境の為。 / 生まれ育った土地なので。 / 生まれ育った場所。 / 自然災害がほとんどない。 / 生まれ育った地域だから。 / 生まれ育った土地。 / 自然災害が少ない。 / 生まれたところなどで好きです。 / 静かなところ / 昔からいるから。 / 静か / 生まれ育った地なので愛着がある。 / 田舎過ぎない田舎感、落ち着いた雰囲気。 / 生まれた所だから。 / 今まで暮らしているから。 / 生まれ育ったところなので。 / 生まれ育った所だから嫌いという感情にならない。 / 温泉があり、また温泉地域へのアクセスの良さ。 / 給付金やひたまる商品券、子供の祝金がある。 / 生まれ育った町だから。 / 長いこと住んでいて愛着がわいてきた。人との関わり。 / 生まれ育った地域だから。 / 子供の頃からずっと住んでいる為。 / ゴルフ場があるので / 地元だから。 / 生まれ育った場所かつ、これからもすみ続ける場所だから。 / 静か / 生まれ育った土地だから / 育った故郷 / 地元 / 近くにおいしいお蕎麦屋さんや食堂がたくさんある。 / 生まれ育った慣れ親しんだ町だから / 生活する上で特に困ることがない / 長い間住んでいて慣れ親しんでいるため

【クロス集計】

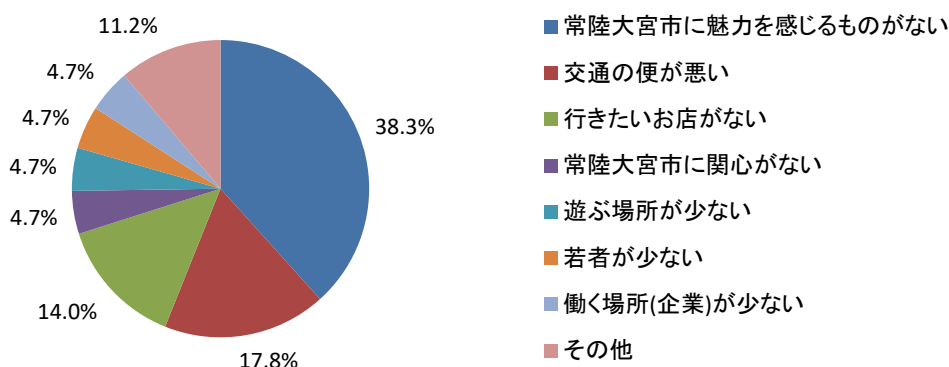
		総数	森林の緑や河川などの自然環境・田園環境	澄んだ空気やおいしい水	買い物や交通などの生活利便性	農産物が豊か(特産品等を含む)	温泉をはじめとする休養施設	地域につきあいや活発なコミュニティ活動	医療・福祉などの公共サービス	お祭りなどの伝統文化	防災や防犯などの安全性	様々なイベントの開催などによる交流活動	子育て環境	運動公園などのスポーツ施設	寺社・史跡などの歴史的資源	整備された工業団地	教育環境	その他
総数		747	436	188	175	152	70	48	40	37	34	27	25	16	12	11	2	38
			58.4%	25.2%	23.4%	20.3%	9.4%	6.4%	5.4%	5.0%	4.6%	3.6%	3.3%	2.1%	1.6%	1.5%	0.3%	5.1%
性別	男性	354	219	96	64	56	30	27	19	21	14	12	9	8	10	5	1	23
			61.9%	27.1%	18.1%	15.8%	8.5%	7.6%	5.4%	5.9%	4.0%	3.4%	2.5%	2.3%	2.8%	1.4%	0.3%	6.5%
	女性	390	216	92	109	95	40	21	21	16	20	15	16	7	1	6	1	15
			55.4%	23.6%	27.9%	24.4%	10.3%	5.4%	5.4%	4.1%	5.1%	3.8%	4.1%	1.8%	0.3%	1.5%	0.3%	3.8%
	答えたくない	3	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
			33.3%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
総数		747	437	188	175	152	70	48	40	37	34	27	25	16	12	11	2	38
			58.5%	25.2%	23.4%	20.3%	9.4%	6.4%	5.4%	5.0%	4.6%	3.6%	3.3%	2.1%	1.6%	1.5%	0.3%	5.1%
年齢	18～29 歳	42	18	12	9	9	7	1	2	6	1	2	1	3	1	0	0	3
			42.9%	28.6%	21.4%	21.4%	16.7%	2.4%	4.8%	14.3%	2.4%	4.8%	2.4%	7.1%	2.4%	0.0%	0.0%	7.1%
	30～39 歳	66	35	9	12	15	7	1	3	7	5	5	10	0	1	2	0	7
			53.0%	13.6%	18.2%	22.7%	10.6%	1.5%	4.5%	10.6%	7.6%	7.6%	15.2%	0.0%	1.5%	3.0%	0.0%	10.6%
	40～49 歳	86	52	17	23	9	5	4	3	4	1	5	7	5	5	1	0	7
			60.5%	19.8%	26.7%	10.5%	5.8%	4.7%	3.5%	4.7%	1.2%	5.8%	8.1%	5.8%	5.8%	1.2%	0.0%	8.1%
	50～59 歳	112	68	25	26	17	13	8	3	6	6	6	4	3	2	1	0	3
			60.7%	22.3%	23.2%	15.2%	11.6%	7.1%	2.7%	5.4%	5.4%	5.4%	3.6%	2.7%	1.8%	0.9%	0.0%	2.7%
60～69 歳	197	120	53	50	44	21	18	12	7	9	6	1	4	0	3	1	8	
			60.9%	26.9%	25.4%	22.3%	10.7%	9.1%	6.1%	3.6%	4.6%	3.0%	0.5%	2.0%	0.0%	1.5%	0.5%	4.1%
	70 歳以上	244	144	72	55	58	17	16	17	7	12	3	2	1	3	4	1	10
			59.0%	29.5%	22.5%	23.8%	7.0%	6.6%	7.0%	2.9%	4.9%	1.2%	0.8%	0.4%	1.2%	1.6%	0.4%	4.1%
総数		749	438	189	175	153	70	48	40	37	34	27	25	16	12	11	2	38
			58.5%	25.2%	23.4%	20.4%	9.3%	6.4%	5.3%	4.9%	4.5%	3.6%	3.3%	2.1%	1.6%	1.5%	0.3%	5.1%
居住地	大宮地域	476	250	92	156	94	40	26	32	17	25	20	20	14	8	9	2	29
			52.5%	19.3%	32.8%	19.7%	8.4%	5.5%	6.7%	3.6%	5.3%	4.2%	4.2%	2.9%	1.7%	1.9%	0.4%	6.1%
	山方地域	110	76	31	11	23	16	11	3	7	6	1	1	0	3	1	0	3
			69.1%	28.2%	10.0%	20.9%	14.5%	10.0%	2.7%	6.4%	5.5%	0.9%	0.9%	0.0%	2.7%	0.9%	0.0%	2.7%
	美和地域	58	37	23	2	15	2	4	1	8	1	1	1	1	1	0	0	2
			63.8%	39.7%	3.4%	25.9%	3.4%	6.9%	1.7%	13.8%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	0.0%	0.0%	3.4%
	緒川地域	51	33	18	3	13	5	5	3	3	1	4	2	1	0	0	0	2
		64.7%	35.3%	5.9%	25.5%	9.8%	9.8%	5.9%	5.9%	2.0%	7.8%	3.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	
	御前山地域	54	42	25	3	8	7	2	1	2	1	1	1	0	0	1	0	2
			77.8%	46.3%	5.6%	14.8%	13.0%	3.7%	1.9%	3.7%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	3.7%

問3 あなたが、常陸大宮市を好きではない理由について、次の中からあてはまるものを選んでください。（1つだけ選択）

※問1で「どちらかといえば好きではない」「好きではない」を回答した方のみ

「常陸大宮市に魅力を感じるものがない」との回答が 38.3%と最も多い。
 大宮地域に住む回答者の 50 が「常陸大宮市に魅力を感じるものがない」と回答した。
 また、「交通の便が悪い」という回答について、山方地域が他地域と比較して 1 割以降高い割合を示し、市内で特に交通の不便を実感している地域であると考えられる。

総数	107	100.0%
常陸大宮市に魅力を感じるものがない	41	38.3%
交通の便が悪い	19	17.8%
行きたいお店がない	15	14.0%
常陸大宮市に関心がない	5	4.7%
遊ぶ場所が少ない	5	4.7%
若者が少ない	5	4.7%
働く場所(企業)が少ない	5	4.7%
その他	12	11.2%



【その他の回答】

行政 / 何の優遇も無く、困難者に冷たすぎる。 / 環境が悪い。 / 偏見、差別、外部(常陸大宮以外)からの人を受け付けない、考え方が古い。 / 近所の親切な人々がみんな亡くなってしまった。 / 給食費が無料ではないから。 / 人口減で活気がなくなった。 / 飲食店が少ない。

【クロス集計】

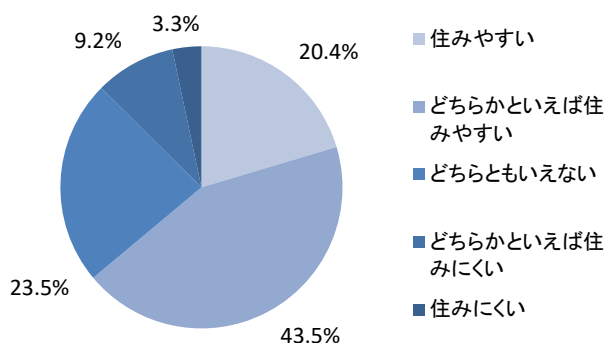
		総数	常陸大宮市に魅力を感じるものがない	交通の便が悪い	行きたいお店がない	常陸大宮市に関心がない	遊ぶ場所が少ない	若者が少ない	働く場所(企業)が少ない	その他
総数		106	41	18	15	5	5	5	5	12
			38.7%	17.0%	14.2%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	11.3%
性別	男性	55	22	9	7	3	1	4	2	7
			40.0%	16.4%	12.7%	5.5%	1.8%	7.3%	3.6%	12.7%
	女性	50	19	9	8	2	4	1	3	4
			38.0%	18.0%	16.0%	4.0%	8.0%	2.0%	6.0%	8.0%
	答えたくない	1	0	0	0	0	0	0	0	1
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
年齢	18～29 歳	4	2	0	1	0	1	0	0	0
			50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30～39 歳	10	4	1	4	0	0	0	0	1
			40.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	40～49 歳	13	5	0	4	1	1	0	0	2
			38.5%	0.0%	30.8%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%
	50～59 歳	14	7	3	0	1	0	0	1	2
		50.0%	21.4%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	
60～69 歳	29	11	2	3	1	2	3	1	6	
		37.9%	6.9%	10.3%	3.4%	6.9%	10.3%	3.4%	20.7%	
	70 歳以上	36	12	12	3	2	1	2	3	1
			33.3%	33.3%	8.3%	5.6%	2.8%	5.6%	8.3%	2.8%
居住地	大宮地域	62	31	8	11	1	2	0	2	7
			50.0%	12.9%	17.7%	1.6%	3.2%	0.0%	3.2%	11.3%
	山方地域	19	5	6	0	1	2	1	1	3
			26.3%	31.6%	0.0%	5.3%	10.5%	5.3%	5.3%	15.8%
	美和地域	11	2	2	1	1	1	2	1	1
			18.2%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	18.2%	9.1%	9.1%
緒川地域	6	2	1	1	0	0	1	1	0	
		33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	
御前山地域	8	1	1	2	2	0	1	0	1	
		12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	

問5 あなたにとって、常陸大宮市は住みやすいですか。（1つだけ選択）

63.9%が「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答している。

「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の回答割合を地域別にみると、大宮地域 68.5%、山方地域 65.7%、美和地域 55.8%、御前山地域 51.2%、緒川地域 42.7%と、市内の居住地による住みやすさの実感に差があることがうかがえる。

総数	1114	
住みやすい	227	20.4%
どちらかといえば住みやすい	485	43.5%
どちらともいえない	262	23.5%
どちらかといえば住みにくい	103	9.2%
住みにくい	37	3.3%



【クロス集計】

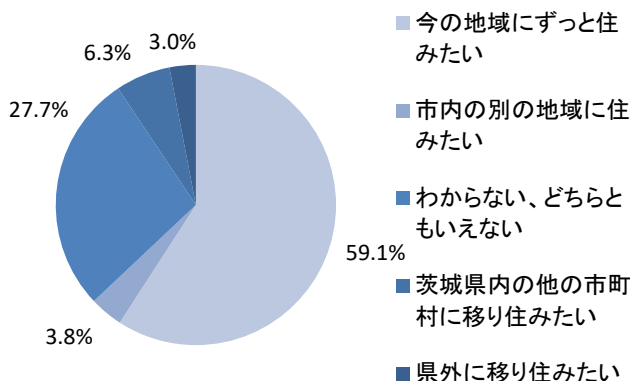
		総数	住みやすい	どちらかとい えば住みや すい	どちらともい えない	どちらかとい えば住みにく い	住みにくい
総数		1109	227	482	260	103	37
			20.5%	43.5%	23.4%	9.3%	3.3%
性別	男性	516	106	222	127	44	17
			20.5%	43.0%	24.6%	8.5%	3.3%
	女性	584	120	257	129	59	19
			20.5%	44.0%	22.1%	10.1%	3.3%
	答えたくない	9	1	3	4	0	1
			11.1%	33.3%	44.4%	0.0%	11.1%
総数		1109	227	481	261	103	37
			20.5%	43.4%	23.5%	9.3%	3.3%
年齢	18～29 歳	63	12	27	12	8	4
			19.0%	42.9%	19.0%	12.7%	6.3%
	30～39 歳	101	15	51	24	6	5
			14.9%	50.5%	23.8%	5.9%	5.0%
	40～49 歳	137	21	62	36	13	5
			15.3%	45.3%	26.3%	9.5%	3.6%
	50～59 歳	165	41	61	38	17	8
			24.8%	37.0%	23.0%	10.3%	4.8%
	60～69 歳	287	66	118	66	27	10
			23.0%	41.1%	23.0%	9.4%	3.5%
	70 歳以上	356	72	162	85	32	5
			20.2%	45.5%	23.9%	9.0%	1.4%
総数		1110	227	483	260	103	37
			20.5%	43.5%	23.4%	9.3%	3.3%
居住地域	大宮地域	700	164	316	149	53	18
			23.4%	45.1%	21.3%	7.6%	2.6%
	山方地域	160	30	75	32	19	4
			18.8%	46.9%	20.0%	11.9%	2.5%
	美和地域	86	13	35	28	5	5
			15.1%	40.7%	32.6%	5.8%	5.8%
	緒川地域	82	8	27	34	10	3
			9.8%	32.9%	41.5%	12.2%	3.7%
	御前山地域	82	12	30	17	16	7
			14.6%	36.6%	20.7%	19.5%	8.5%

問6 あなたは、これからも、今住んでいる地域に住みたいと思いますか。(1つだけ選択)

59.1%が「今の地域にずっと住みたい」と回答している。

年代ごとに比較すると、年代が低いほど「今の地域にずっと住みたい」と回答した割合が低くなる傾向にあり、特に18～29歳については3割を下回るほど少ない。

総数	1121	
今の地域にずっと住みたい	663	59.1%
市内の別の地域に住みたい	43	3.8%
わからない、どちらともいえない	310	27.7%
茨城県内の他の市町村に移り住みたい	71	6.3%
県外に移り住みたい	34	3.0%



【クロス集計】

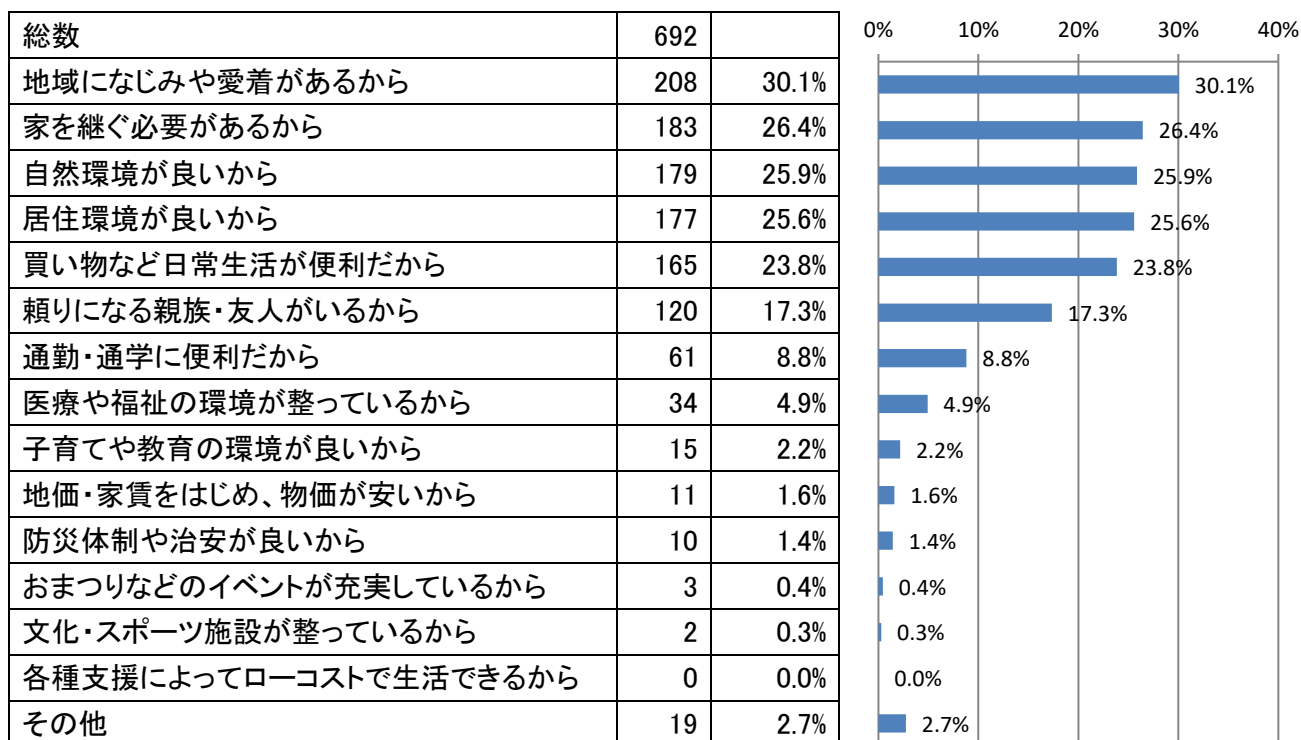
		総数	今の地域にずっと住みたい	市内の別の地域に住みたい	わからない、どちらともいえない	茨城県内の他の市町村に移り住みたい	県外に移り住みたい
総数		1115	660	42	308	71	34
			59.2%	3.8%	27.6%	6.4%	3.0%
性別	男性	525	337	14	142	18	14
			64.2%	2.7%	27.0%	3.4%	2.7%
	女性	581	321	28	161	52	19
			55.2%	4.8%	27.7%	9.0%	3.3%
	答えたくない	9	2	0	5	1	1
			22.2%	0.0%	55.6%	11.1%	11.1%
総数		1116	660	42	309	71	34
			59.1%	3.8%	27.7%	6.4%	3.0%
年齢	18～29歳	64	19	6	24	11	4
			29.7%	9.4%	37.5%	17.2%	6.3%
	30～39歳	102	44	5	40	8	5
			43.1%	4.9%	39.2%	7.8%	4.9%
	40～49歳	137	75	5	43	8	6
			54.7%	3.6%	31.4%	5.8%	4.4%
	50～59歳	166	82	6	57	16	5
		49.4%	3.6%	34.3%	9.6%	3.0%	
60～69歳	289	180	9	75	16	9	
		62.3%	3.1%	26.0%	5.5%	3.1%	
70歳以上	358	260	11	70	12	5	
		72.6%	3.1%	19.6%	3.4%	1.4%	
総数		1116	661	42	308	71	34
			59.2%	3.8%	27.6%	6.4%	3.0%
居住地域	大宮地域	701	415	24	197	44	21
			59.2%	3.4%	28.1%	6.3%	3.0%
	山方地域	164	110	3	35	12	4
			67.1%	1.8%	21.3%	7.3%	2.4%
	美和地域	84	48	7	25	2	2
			57.1%	8.3%	29.8%	2.4%	2.4%
緒川地域	85	43	4	32	3	3	
		50.6%	4.7%	37.6%	3.5%	3.5%	
御前山地域	82	45	4	19	10	4	
		54.9%	4.9%	23.2%	12.2%	4.9%	

問7 あなたは、なぜ、常陸大宮市に住みたいと思いますか。(2つ以内を選択)

※問6で「今の地域にずっと住みたい」「市内の別の地域に住みたい」と回答された方のみ

30.1%が「地域になじみや愛着があるから」と回答し最も多い割合を占めた。

「地域になじみや愛着があるから」は前年代同程度の回答割合であるが、18～29歳の層では「家を継ぐ必要があるから」「自然環境がいいから」の回答割合が他の年代と比べ比較的低い。



【その他の回答】

田舎を守りたい。 / 多くを望まなければ歩きで暮らせるから。 / 住まないといろいろとあるのです。 / どこにも行く所がないから。 / 農業者だから。 / 高齢になってから都内から越して来たから。 / 土地を継ぐ必要あり。
 / 仕方無い / 星が見やすい。 / 実家なので、有無は言えずです。 / ゴルフ場が沢山あり近いから / 消防団員として地域貢献 / 家を建てたから / 蕎麦屋と食堂 / まあまあ教育や福祉、医療について何とかなる地域かと思うから / 妻の実家を維持するため

【クロス集計】

		総数	地域になじみや 愛着があるから	家を継ぐ必要が あるから	自然環境が良い から	居住環境が良い から	買い物など日常 生活が便利だか ら	頼りになる親 族・友人がいるか ら	通勤・通学に使 利だから	医療や福祉の環 境が整っているか ら	子育てや教育の 環境が良いから	地価・家賃をは じめ、物価が安い から	防災体制や治安 が良いから	おまつりなどの イベントが充実し ているから	文化・スポーツ施 設が整っているか ら	各種支援によっ てローコストで生 活できるから	その他
総数		688	207	181	177	175	165	120	61	34	15	11	10	3	2		19
			30.1%	26.3%	25.7%	25.4%	24.0%	17.4%	8.9%	4.9%	2.2%	1.6%	1.5%	0.4%	0.3%	0.0%	2.8%
性別	男性	345	111	113	86	88	63	42	34	16	7	6	5	1	1		12
			32.2%	32.8%	24.9%	25.5%	18.3%	12.2%	9.9%	4.6%	2.0%	1.7%	1.4%	0.3%	0.3%	0.0%	3.5%
	女性	341	96	68	91	86	101	78	25	18	8	5	5	2	1		7
			28.2%	19.9%	26.7%	25.2%	29.6%	22.9%	7.3%	5.3%	2.3%	1.5%	1.5%	0.6%	0.3%	0.0%	2.1%
	答えたくない	2	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0		0
			0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総数		688	206	181	178	176	165	120	61	34	15	11	10	3	2		19
			29.9%	26.3%	25.9%	25.6%	24.0%	17.4%	8.9%	4.9%	2.2%	1.6%	1.5%	0.4%	0.3%	0.0%	2.8%
年齢	18～29歳	24	7	1	2	7	7	5	7	0	2	0	0	0	0		1
			29.2%	4.2%	8.3%	29.2%	29.2%	20.8%	29.2%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
	30～39歳	49	16	5	10	10	10	15	11	0	8	0	0	0	0		0
			32.7%	10.2%	20.4%	20.4%	20.4%	30.6%	22.4%	0.0%	16.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40～49歳	80	19	18	18	17	24	8	16	2	3	2	2	1	1		3
			23.8%	22.5%	22.5%	21.3%	30.0%	10.0%	20.0%	2.5%	3.8%	2.5%	2.5%	1.3%	1.3%	0.0%	3.8%
	50～59歳	87	22	22	20	23	18	19	11	3	1	4	3	1	0		5
		25.3%	25.3%	23.0%	26.4%	20.7%	21.8%	12.6%	3.4%	1.1%	4.6%	3.4%	1.1%	0.0%	0.0%	5.7%	
60～69歳	188	56	61	42	54	51	31	14	8	1	2	0	0	0		4	
		29.8%	32.4%	22.3%	28.7%	27.1%	16.5%	7.4%	4.3%	0.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	
70歳以上	260	86	74	86	65	55	42	2	21	0	3	5	1	1		6	
		33.1%	28.5%	33.1%	25.0%	21.2%	16.2%	0.8%	8.1%	0.0%	1.2%	1.9%	0.4%	0.4%	0.0%	2.3%	
総数		689	208	182	178	176	164	119	61	34	15	11	10	3	2		19
			30.2%	26.4%	25.8%	25.5%	23.8%	17.3%	8.9%	4.9%	2.2%	1.6%	1.5%	0.4%	0.3%	0.0%	2.8%
居住地域	大宮地域	427	103	81	91	119	147	77	51	28	11	8	7	2	2		12
			24.1%	19.0%	21.3%	27.9%	34.4%	18.0%	11.9%	6.6%	2.6%	1.9%	1.6%	0.5%	0.5%	0.0%	2.8%
	山方地域	113	42	45	39	33	8	14	2	0	1	1	0	0	0		1
			37.2%	39.8%	34.5%	29.2%	7.1%	12.4%	1.8%	0.0%	0.9%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
	美和地域	55	19	20	19	7	3	11	3	2	1	1	2	1	0		1
			34.5%	36.4%	34.5%	12.7%	5.5%	20.0%	5.5%	3.6%	1.8%	1.8%	3.6%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%
緒川地域	46	17	16	14	9	3	9	4	4	2	1	1	0	0		2	
		37.0%	34.8%	30.4%	19.6%	6.5%	19.6%	8.7%	8.7%	4.3%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	
御前山地域	48	27	20	15	8	3	8	1	0	0	0	0	0	0		3	
		56.3%	41.7%	31.3%	16.7%	6.3%	16.7%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	

問8 あなたは、なぜ、常陸大宮市に住みたくないと思いますか。(2つ以内を選択)

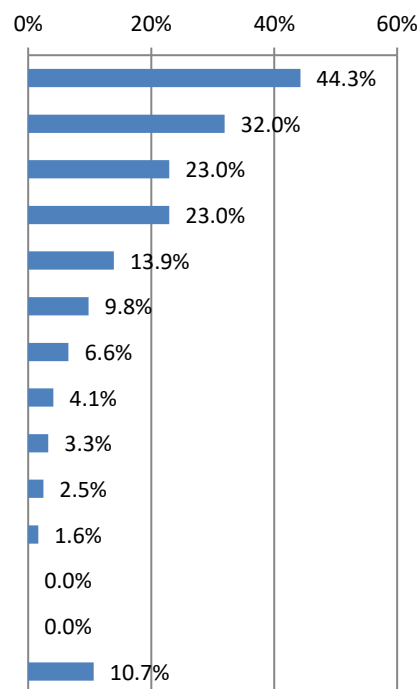
※問6で「茨城県内の他の市町村に移り住みたい」「県外に移り住みたい」と回答された方のみ

44.3%が「買い物や日常生活が不便だから」と回答し最も多い割合を占めた。

「買い物や日常生活が不便だから」という選択肢について、美和地域 100%、御前山地域 60.0%、山方地域 44.4%、小川地域 42.9%、大宮地域 36.0%と、地域によって回答割合に差があった。

こちらも「問5 あなたにとって、常陸大宮市は住みやすいですか。」の設問と類似の傾向となった。

総数	122	
買い物など日常生活が不便だから	54	44.3%
通勤・通学が不便だから	39	32.0%
居住環境に不満があるから	28	23.0%
医療や福祉の環境が整っていないから	28	23.0%
地域になじみや愛着がないから	17	13.9%
各種支援が少なく、ローコストで生活できないか	12	9.8%
頼りになる親族・友人がいないから	8	6.6%
子育てや教育の環境が良くないから	5	4.1%
地価・家賃をはじめ、物価が高いから	4	3.3%
文化・スポーツ施設が整っていないから	3	2.5%
防災体制や治安が良くないから	2	1.6%
自然環境が良くないから	0	0.0%
おまつりなどのイベントが充実していないから	0	0.0%
その他	13	10.7%



【その他の回答】

近所に異常者がいて怖い。 / 常陸大宮市に住む魅力、メリットがないから。 / 市の職員の態度が最悪。 / 交通の便が悪いから。 / 動物愛護に乏しい為。 / 交通の便が悪い。 / 隣の家の方が嫌がらせをする。 / インフラ整備が整っていない、追いついていない、遅れている。 / 前に住んでたところよりも住民税が高いから。 / 県外にいる親の世話をしなければならない時期が来るし、その実家が持ち家である / “最大二個の選択肢がそもそも間違っている。上記の7個くらいを選択したい。交通系の不便に関してはほとんど当てはまっている。住居環境にも不満がある。店が少ない。” / スターバックスやファストフード(マック以外)、大型商業施設などがなく現役世代が楽しめる場がほぼない / 特に理由はない / うるさい車とバイクが多い / 交通が不便税金や水道ガス代が、高い / 福祉があまり充実してない

【クロス集計】

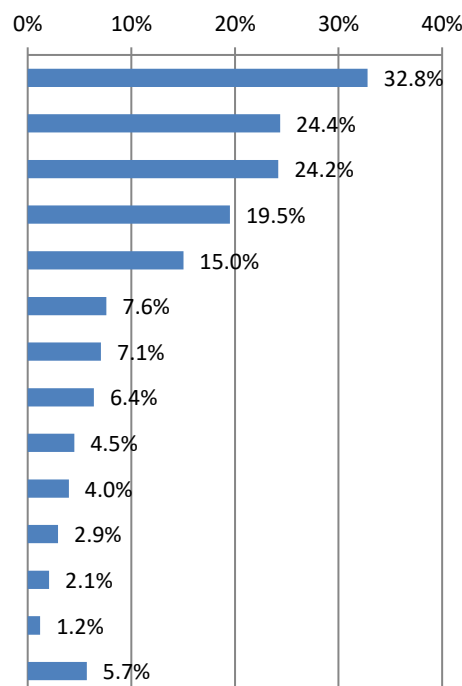
		総数	買い物など日常生活が不便だから	通勤・通学が不便だから	居住環境に不満があるから	医療や福祉の環境が整っていないから	地域になじみや愛着がないから	各種支援が少なく、ロードコストで生活できないから	頼りになる親族・友人がいないから	子育てや教育の環境が良くないから	地価・家賃をはじめ、物価が高いから	文化・スポーツ施設が整っていないから	防災体制や治安が良くないから	自然環境が良くないから	おまつりなどのイベントが充実していないから	その他
総数		121	53	39	28	28	17	12	8	5	4	3	2			13
			43.8%	32.2%	23.1%	23.1%	14.0%	9.9%	6.6%	4.1%	3.3%	2.5%	1.7%	0.0%	0.0%	10.7%
性別	男性	39	15	14	9	4	5	4	2	2	2	1	1			4
			38.5%	35.9%	23.1%	10.3%	12.8%	10.3%	5.1%	5.1%	5.1%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	10.3%
	女性	80	38	24	19	23	12	7	6	3	2	2	1			9
			47.5%	30.0%	23.8%	28.8%	15.0%	8.8%	7.5%	3.8%	2.5%	2.5%	1.3%	0.0%	0.0%	11.3%
答えたくない		2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0			0
			0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年齢	18～29 歳	16	8	8	4	0	1	0	1	1	1	0	0			4
			50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	30～39 歳	13	5	7	2	2	2	0	0	0	2	1	1	0		1
			38.5%	53.8%	15.4%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
	40～49 歳	15	7	10	2	3	1	1	0	0	1	1	0	0		1
			46.7%	66.7%	13.3%	20.0%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%
	50～59 歳	21	8	5	5	7	2	5	1	0	1	0	0	0		4
			38.1%	23.8%	23.8%	33.3%	9.5%	23.8%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.0%
	60～69 歳	33	14	8	10	9	4	4	4	4	1	0	0	1		1
			42.4%	24.2%	30.3%	27.3%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%
70 歳以上	23	11	1	5	7	7	2	2	0	0	0	2	1		2	
		47.8%	4.3%	21.7%	30.4%	30.4%	8.7%	8.7%	0.0%	0.0%	8.7%	4.3%	0.0%	0.0%	8.7%	
居住地域	大宮地域	75	27	27	17	18	9	9	3	5	4	2	2		12	
			36.0%	36.0%	22.7%	24.0%	12.0%	12.0%	4.0%	6.7%	5.3%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%	16.0%
	山方地域	18	8	3	3	4	4	1	4	0	0	1	0		1	
			44.4%	16.7%	16.7%	22.2%	22.2%	5.6%	22.2%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
	美和地域	6	6	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0		0	
			100.0%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	緒川地域	7	3	2	3	1	1	1	0	0	0	0	0		0	
			42.9%	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
御前山地域	15	9	6	4	4	2	1	1	1	0	0	0	0		0	
		60.0%	40.0%	26.7%	26.7%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

問9 あなたが常陸大宮市に転入・居住することになったきっかけを教えてください。（あてはまるもの全てを選択）

32.8%が「結婚(パートナーとの同居を含む)」と回答し、最も多い割合を占めた。

男女別に見ると、「結婚(パートナーとの同居を含む)」と答えたのは男性 19.8%、女性 43.3%と女性の多くは結婚を機に常陸大宮市に転入、居住していることが分かった。

総数	579	
結婚(パートナーとの同居を含む)	190	32.8%
出身地・以前住んでいた	141	24.4%
親族との同居、または、近居	140	24.2%
家を継ぐ必要があるから	113	19.5%
仕事や子どもの学校の都合	87	15.0%
親族・知人などの居住地への近さ	44	7.6%
通勤・通学の利便性が良いから	41	7.1%
自然環境が良いから	37	6.4%
子どもが生まれた(生まれる予定)	26	4.5%
生活環境(買い物の利便性など)が良いから	23	4.0%
地価・家賃をはじめ、物価が安いから	17	2.9%
健康上の理由(通院・療養など)	12	2.1%
子育て・教育環境が良いから	7	1.2%
その他	33	5.7%



【その他の回答】

夫の仕事の都合で。 / 老人をみるため。 / 農業をしたい。 / 震災で実家が近かったの。 / 土地の売買があったから。 / 親の介護のため。 / 今の地域に土地を買ったから。 / 家の新 / 常陸大宮以外に住んだことがない。 / 駅近くの宅地を見つけたから。 / 家を建てた。 / 親の都合 / 平屋に住みたかった。 / 親族の家が空き家であった為。 / スーパーに行くのが遠いから。 / 入所するため。 / 家を建てた / 家を買った / 住宅の購入 / 親が死んだ / 仕事を辞めたから / 大学が終わり帰って来た / 家内の親族を介護する為。 / 別居 / 親の転勤のため / 自分の親が家を継がなければならない為。 / 自宅を建てたから / 子供の時、両親が家を建てたから / 現役時代のように都内から定期的に草刈りなど家周りの手入れのため当地に通い続けるのは時間的、金銭的、肉体的に無理があると感じた。 / 定年後に農業を始め畑と家をこちらで借りることになったから

【クロス集計】

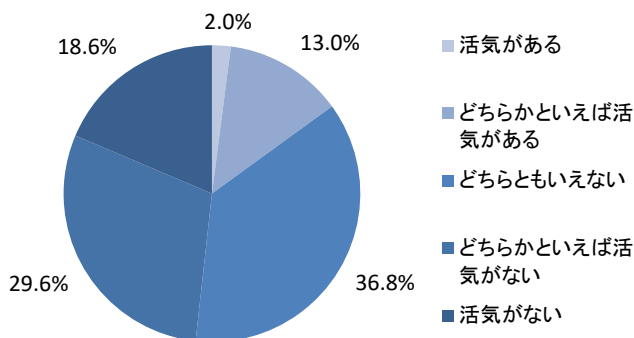
		総数	結婚(パートナーとの同居を含む)	出身地・以前住んでいた	親族との同居、または、近居	家を継ぐ必要があるから	仕事や子どもの学校の都合	親族・知人などの居住地への近さ	通勤・通学の利便性が良いから	自然環境が良いから	子どもが生まれた(生まれる予定)	生活環境(買物の利便性など)が良いから	地価・家賃をはじめ、物価が安いから	健康上の理由(通院・療養など)	子育て・教育環境が良いから	その他
総数		576	188	141	139	113	87	44	41	37	26	23	17	12	7	33
			32.6%	24.5%	24.1%	19.6%	15.1%	7.6%	7.1%	6.4%	4.5%	4.0%	3.0%	2.1%	1.2%	5.7%
性別	男性	257	51	80	59	61	40	23	26	18	12	11	8	6	5	19
			19.8%	31.1%	23.0%	23.7%	15.6%	8.9%	10.1%	7.0%	4.7%	4.3%	3.1%	2.3%	1.9%	7.4%
	女性	314	136	61	79	52	44	21	15	19	14	12	9	6	2	13
			43.3%	19.4%	25.2%	16.6%	14.0%	6.7%	4.8%	6.1%	4.5%	3.8%	2.9%	1.9%	0.6%	4.1%
	答えたくない	5	1	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
			20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
総数		576	188	140	140	113	87	44	41	37	26	23	17	12	7	33
			32.6%	24.3%	24.3%	19.6%	15.1%	7.6%	7.1%	6.4%	4.5%	4.0%	3.0%	2.1%	1.2%	5.7%
年齢	18～29 歳	24	4	4	3	1	7	1	3	1	1	1	2	0	1	2
			16.7%	16.7%	12.5%	4.2%	29.2%	4.2%	12.5%	4.2%	4.2%	4.2%	8.3%	0.0%	4.2%	8.3%
	30～39 歳	50	13	15	11	4	21	6	7	0	5	0	0	3	0	1
			26.0%	30.0%	22.0%	8.0%	42.0%	12.0%	14.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%	2.0%
	40～49 歳	83	29	17	24	14	14	3	9	3	7	4	3	1	1	6
			34.9%	20.5%	28.9%	16.9%	16.9%	3.6%	10.8%	3.6%	8.4%	4.8%	3.6%	1.2%	1.2%	7.2%
	50～59 歳	92	33	18	24	15	13	4	9	6	4	3	2	0	0	7
		35.9%	19.6%	26.1%	16.3%	14.1%	4.3%	9.8%	6.5%	4.3%	3.3%	2.2%	0.0%	0.0%	7.6%	
60～69 歳	163	55	44	45	33	18	11	6	6	4	7	4	5	4	11	
		33.7%	27.0%	27.6%	20.2%	11.0%	6.7%	3.7%	3.7%	2.5%	4.3%	2.5%	3.1%	2.5%	6.7%	
70 歳以上	164	54	42	33	46	14	19	7	21	5	8	6	3	1	6	
		32.9%	25.6%	20.1%	28.0%	8.5%	11.6%	4.3%	12.8%	3.0%	4.9%	3.7%	1.8%	0.6%	3.7%	
総数		575	188	140	139	112	87	44	41	37	26	23	17	12	7	33
			32.7%	24.3%	24.2%	19.5%	15.1%	7.7%	7.1%	6.4%	4.5%	4.0%	3.0%	2.1%	1.2%	5.7%
居住地域	大宮地域	399	128	94	90	54	74	30	39	20	17	23	12	10	6	19
			32.1%	23.6%	22.6%	13.5%	18.5%	7.5%	9.8%	5.0%	4.3%	5.8%	3.0%	2.5%	1.5%	4.8%
	山方地域	73	25	14	24	26	4	6	1	8	4	0	3	1	0	6
			34.2%	19.2%	32.9%	35.6%	5.5%	8.2%	1.4%	11.0%	5.5%	0.0%	4.1%	1.4%	0.0%	8.2%
	美和地域	28	13	9	6	12	3	3	0	2	1	0	1	0	0	1
			46.4%	32.1%	21.4%	42.9%	10.7%	10.7%	0.0%	7.1%	3.6%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	3.6%
緒川地域	40	11	13	11	11	3	3	1	3	2	0	0	1	1	4	
		27.5%	32.5%	27.5%	27.5%	7.5%	7.5%	2.5%	7.5%	5.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%	10.0%	
御前山地域	35	11	10	8	9	3	2	0	4	2	0	1	0	0	3	
		31.4%	28.6%	22.9%	25.7%	8.6%	5.7%	0.0%	11.4%	5.7%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	8.6%	

問 10 あなたは、今住んでいる地域に活気があると感じますか。(1つだけ選択)

「活気がある」「どちらかといえば活気がある」と回答したのが 15.0%、「どちらかといえば活気がない」「活気がない」との回答が 48.2%と 3 倍以上の差がある。

「活気がある」「どちらかといえば活気がある」の回答割合は 18～29 歳が最も高く(29.7%)で、年代が上がるほど回答比率が低くなっていく傾向にある。

総数	1080	
活気がある	22	2.0%
どちらかといえば活気がある	140	13.0%
どちらともいえない	397	36.8%
どちらかといえば活気がない	320	29.6%
活気がない	201	18.6%



【クロス集計】

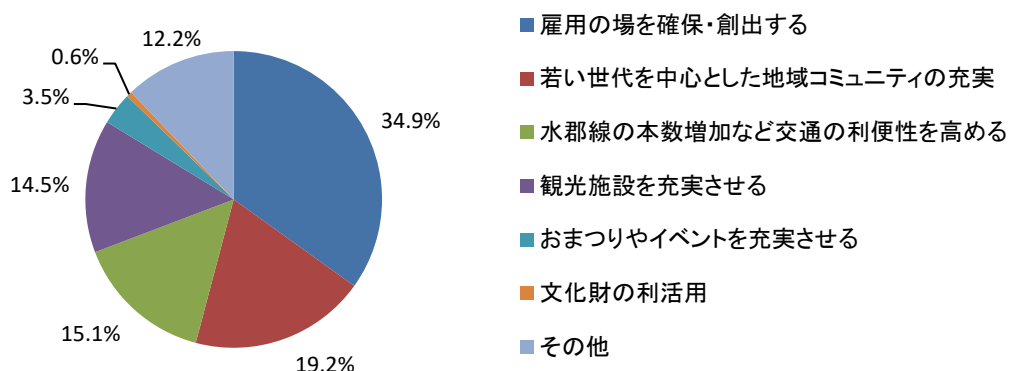
		総数	活気がある	どちらかとい えば活気が ある	どちらともい えない	どちらかとい えば活気が ない	活気がない
総数		1074	22	139	396	318	199
			2.0%	12.9%	36.9%	29.6%	18.5%
性別	男性	498	8	58	181	150	101
			1.6%	11.6%	36.3%	30.1%	20.3%
	女性	566	13	79	212	166	96
			2.3%	14.0%	37.5%	29.3%	17.0%
	答えたくない	10	1	2	3	2	2
			10.0%	20.0%	30.0%	20.0%	20.0%
総数		1074	22	140	397	316	199
			2.0%	13.0%	37.0%	29.4%	18.5%
年齢	18～29 歳	64	5	14	21	18	6
			7.8%	21.9%	32.8%	28.1%	9.4%
	30～39 歳	101	1	16	38	30	16
			1.0%	15.8%	37.6%	29.7%	15.8%
	40～49 歳	135	7	19	51	31	27
			5.2%	14.1%	37.8%	23.0%	20.0%
	50～59 歳	163	2	25	62	45	29
			1.2%	15.3%	38.0%	27.6%	17.8%
	60～69 歳	285	3	36	104	90	52
			1.1%	12.6%	36.5%	31.6%	18.2%
	70 歳以上	326	4	30	121	102	69
			1.2%	9.2%	37.1%	31.3%	21.2%
総数		1075	22	140	396	318	199
			2.0%	13.0%	36.8%	29.6%	18.5%
居住地	大宮地域	686	19	116	274	186	91
			2.8%	16.9%	39.9%	27.1%	13.3%
	山方地域	148	0	11	44	54	39
			0.0%	7.4%	29.7%	36.5%	26.4%
	美和地域	81	2	4	25	29	21
			2.5%	4.9%	30.9%	35.8%	25.9%
	緒川地域	82	1	5	33	28	15
			1.2%	6.1%	40.2%	34.1%	18.3%
	御前山地域	78	0	4	20	21	33
			0.0%	5.1%	25.6%	26.9%	42.3%

問 1 1 どんなことで、市に活気が出ると思いますか。(1 つだけ選択)

34.9%が「雇用の場を確保・創出する」と回答し、最も多い割合を占めた。

年代ごとに比較すると、50～69歳の年代において「雇用の場を確保・創出する」の回答割合が比較的高い。一方、18～49歳の若年層においては50歳以上の年代と比べて「水郡線の本数増加など交通の利便性を高める」の回答割合が比較的高い。

総数	510	100.0%
雇用の場を確保・創出する	178	34.9%
若い世代を中心とした地域コミュニティの充実	98	19.2%
水郡線の本数増加など交通の利便性を高める	77	15.1%
観光施設を充実させる	74	14.5%
おまつりやイベントを充実させる	18	3.5%
文化財の利活用	3	0.6%
その他	62	12.2%



【その他の回答】

無理 / 若者の活躍場がない。 / 映画の撮影地にして街の魅力を伝える。 / 若い人がいない。 / お年寄しかいない。 / 地域との交流がない為わからない。 / 常陸大宮市に生まれて、育って、住んで良かったと思えるようなことを考えていただきたい。 / むずかしいですね、高齢者率41%では。 / 年寄りが集まる所がない。 / すべて / 子供が少なく高齢者が多い。 / 若い人が少ない。 / 地域コミュニティの充実。 / 若い世代だけでなく、地域コミュニティのつながり。 / 若い人が増えること。 / 今ある施設の充実と周辺の道路の整理。 / 生活環境の変化に伴った利便性が少ない。 / 地元のお店が少ない、終りにする店が多い。 / 高齢者のため、地域の不便性が気になる。交通、金融機関がない。 / 若い人がいない。 / 空家の活用、農業放棄地への行政の介入。 / 人口問題。 / 市長を替える、市政の根本的改革、少数派の意見を検討、子育て世代・学生の意見をきちんと聞く。 / 景観が悪い、パチンコ店を無くし、大型アクティビティ施設を建てる。 / 子育て世帯にもっと手当とかほしい。 / 若い人がいない。 / まとまりがない地区なので何もやる気ができません。 / 農業・林業の振興。(現役世代、リタイア世代に応じたもの) / 商業施設を増やしてほしい。 / 過疎化による人口減少。 / 子供が増える。 / 子供が少ない。 / スポーツ施設。 / 空家が多く人口が減っている。 / 高速道路をつくる。 / 大型の病院や大型のショッピングモールなど、他の地域からも来たい！と思える魅力がある施設が必要だと思う。 / 高齢者のみの世帯が大半であり接触少なく活気がない。 / 若い世代がいない。 / 商業施設の充実。 / 1日誰とも逢わない事が多い。 / 若い年齢層が増える。 / 人口を増やす、買い物したいと思えるようなお店を増やす。 / 大きな食料品店まで遠い。地域にも食料品店が欲しい。 / 雇用の場を確保することが最優先。まずはハローワークにあるような空求人くらいはちゃんとチェックしてテコ入れをしてくれ。また、公共交通機関の数が少ないことにより市外への就職にも適していない。車依存から脱却を目指すべきだ。 / 若い世代向けの店充実。 / 商業施設を増やしツインリンクもてぎの客を取りこぼさない。 / 学校教育の充実、医療体制、お店の充実などから活気に繋がると思います。 / 老害が消えればいいと思ったから。 / みんなで集まって遊べるとこなどもう少しあれば。映画館などもあったらいい。 / 複合商業施設がない。 / 商業施設増やして欲しい。 / 市役所の職員の雰囲気は他の市役所に比べて全体に活気なく暗すぎて、大宮市役所に行くと暗い気持ちになる。市役所は市民や転入される方の窓口であるから、職員が生き生きと活発で明るい雰囲気を意識して作ることが、活気のまず一歩だと思う。 / 商店、飲食店を増やす。 / 子育て支援若しくは減税並びに、高齢者への生活支援若しくは給付金並びに、地域防災の強化。 / 山間部の為道路整備が遅い。 / 子育て支援の充実など。 / 世代を越えた、交流コミュニティ。 / 私たち住民が静かに穏やかに暮らすことができるのであれば、あえて活気を出す政策はとらなくともよいように思う。長期的にはいくつかの集落は無人工化しコンパクトシティにまとめてゆくのによいのではないか。 / 公共の乗り物の便が少なすぎ、かつ市外への連絡網が無い

【クロス集計】

		総数	雇用の場 を確保・ 創出する	若い世代 を中心と した地域 コミュニテ ィの充実	水郡線の 本数増加 など交通 の利便性 を高める	観光施設 を充実さ せる	おまつり やイベン トを充実 させる	文化財の 利活用	その他
総数		506	178	98	75	73	17	3	62
		100.0%	35.2%	19.4%	14.8%	14.4%	3.4%	0.6%	12.3%
性別	男性	246	104	41	27	34	10	1	29
			42.3%	16.7%	11.0%	13.8%	4.1%	0.4%	11.8%
	女性	256	74	55	47	39	7	2	32
			28.9%	21.5%	18.4%	15.2%	2.7%	0.8%	12.5%
	答えたくない	4	0	2	1	0	0	0	1
		0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	
総数		504	177	98	74	73	17	3	62
		100.0%	35.1%	19.4%	14.7%	14.5%	3.4%	0.6%	12.3%
年齢	18～29 歳	24	7	3	7	4	0	1	2
			29.2%	12.5%	29.2%	16.7%	0.0%	4.2%	8.3%
	30～39 歳	46	12	3	8	8	5	0	10
			26.1%	6.5%	17.4%	17.4%	10.9%	0.0%	21.7%
	40～49 歳	58	16	6	16	10	1	0	9
			27.6%	10.3%	27.6%	17.2%	1.7%	0.0%	15.5%
	50～59 歳	71	29	11	7	15	3	0	6
			40.8%	15.5%	9.9%	21.1%	4.2%	0.0%	8.5%
60～69 歳	140	61	23	16	18	5	2	15	
		43.6%	16.4%	11.4%	12.9%	3.6%	1.4%	10.7%	
70 歳以上	165	52	52	20	18	3	0	20	
		31.5%	31.5%	12.1%	10.9%	1.8%	0.0%	12.1%	
総数		506	177	98	76	73	17	3	62
		100.0%	35.0%	19.4%	15.0%	14.4%	3.4%	0.6%	12.3%
居住地	大宮地域	271	87	53	46	41	10	0	34
			32.1%	19.6%	17.0%	15.1%	3.7%	0.0%	12.5%
	山方地域	90	31	20	17	10	4	0	8
			34.4%	22.2%	18.9%	11.1%	4.4%	0.0%	8.9%
	美和地域	50	21	11	4	4	1	1	8
			42.0%	22.0%	8.0%	8.0%	2.0%	2.0%	16.0%
	緒川地域	42	13	8	4	8	1	1	7
			31.0%	19.0%	9.5%	19.0%	2.4%	2.4%	16.7%
御前山地域	53	25	6	5	10	1	1	5	
		47.2%	11.3%	9.4%	18.9%	1.9%	1.9%	9.4%	

問 1 2 あなたは市からの行政情報などを、どのような手段で把握していますか。（あてはまるもの全てを選択）

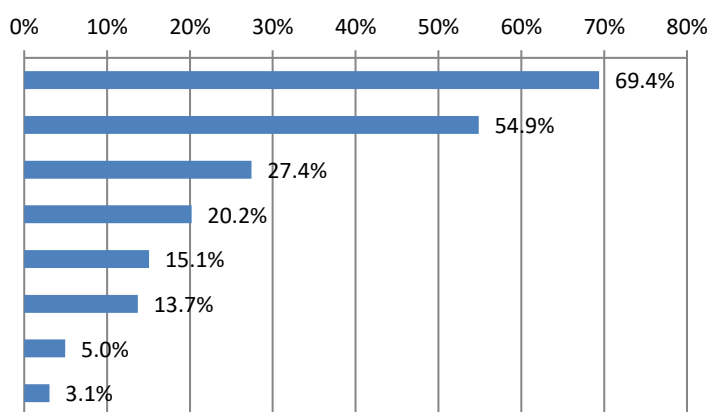
69.4%が「広報常陸大宮」と回答し、最も多い割合を占めた。

年代ごとに比較すると、50歳以上の年代において、「広報常陸大宮」「広報お知らせ版」は多くの人に情報収集の手段として活用されている。

また、「ひたまるアプリ」について、18～29歳における回答割合は4.8%であり、当該年代においてあまり使用されていないことがうかがえる。

「各種 SNS」の内訳については Instagram が最も多い。Instagram、X については 50 代以下の幅広い年代において情報源として活用されている。

総数	1108	100.0%
広報常陸大宮	769	69.4%
広報お知らせ版	608	54.9%
ひたまるアプリ	304	27.4%
知人・友人などから	224	20.2%
ポスター・チラシ	167	15.1%
ホームページ	152	13.7%
各種 SNS	55	5.0%
その他	34	3.1%



★「各種 SNS」と回答した方にお聞きます。その SNS 名を教えてください。

	総数		18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上
総数	53		11	18	12	8	0	4
Instagram	27	50.9%	3	10	9	5	0	0
X/Twitter	17	32.1%	5	7	3	1	0	1
Facebook	2	3.8%	1	0	0	0	0	1
Google	2	3.8%	0	0	0	1	0	1
TikTok	2	3.8%	0	1	0	1	0	0
Yahoo	2	3.8%	2	0	0	0	0	0
区の役員会・班長会議など(区の回覧)	1	1.9%	0	0	0	0	0	1

【その他の回答】

市役所 / 年寄りにはアンケート自体わからない。 / 新聞 / 放送 / 知らない。 / 特に把握していない。 / 何もない。 / 情報なし(賃貸のため) / ロコミ、市からの情報が少ない。 / 防災無線のみ / 知らない。 / アパートなので回覧板もないのでわからない。 / 有意義な情報が少ないので、積極的に把握しようと思わない。 / TVのいば6・NHK / 把握していない。 / 新聞やテレビ / 行政情報を把握する必要がない。 / お客様より。 / 新聞。組を抜けたら広報等の入手がしづらくなりました。 / SNS、アプリなどを使った事がないから。 / 市役所各課及び、議会報告等 / 親から / 特に見ていない / 特になし / 常陸大宮市アカウント / 職場の同僚 / 把握してない / なし / 回覧板 / 把握してないので、その他を選択しました

【クロス集計】

		総数	広報常 陸大宮	広報お 知らせ 版	ひたまる アプリ	知人・友 人など から	ポスタ ー・チラ シ	ホーム ページ	各種 SNS	その他
総数		1102	765	603	301	224	166	152	55	34
			69.4%	54.7%	27.3%	20.3%	15.1%	13.8%	5.0%	3.1%
性別	男性	511	363	283	126	98	59	74	19	20
			71.0%	55.4%	24.7%	19.2%	11.5%	14.5%	3.7%	3.9%
	女性	581	397	314	173	120	105	77	34	14
			68.3%	54.0%	29.8%	20.7%	18.1%	13.3%	5.9%	2.4%
	答えたくない	10	5	6	2	6	2	1	2	0
			50.0%	60.0%	20.0%	60.0%	20.0%	10.0%	20.0%	0.0%
総数		1102	765	604	301	223	166	152	55	34
			69.4%	54.8%	27.3%	20.2%	15.1%	13.8%	5.0%	3.1%
年齢	18～29 歳	62	25	11	3	18	11	10	11	6
			40.3%	17.7%	4.8%	29.0%	17.7%	16.1%	17.7%	9.7%
	30～39 歳	188	52	28	28	23	13	23	17	4
			27.7%	14.9%	14.9%	12.2%	6.9%	12.2%	9.0%	2.1%
	40～49 歳	137	72	57	57	26	29	30	15	5
			52.6%	41.6%	41.6%	19.0%	21.2%	21.9%	10.9%	3.6%
	50～59 歳	163	116	81	49	34	24	30	7	6
		71.2%	49.7%	30.1%	20.9%	14.7%	18.4%	4.3%	3.7%	
60～69 歳	290	218	194	85	44	36	28	2	6	
		75.2%	66.9%	29.3%	15.2%	12.4%	9.7%	0.7%	2.1%	
70 歳以上	350	282	233	79	78	53	31	3	7	
		80.6%	66.6%	22.6%	22.3%	15.1%	8.9%	0.9%	2.0%	
総数		1103	766	604	302	224	166	152	55	34
			69.4%	54.8%	27.4%	20.3%	15.0%	13.8%	5.0%	3.1%
居住地	大宮地域	696	455	338	198	139	103	107	42	23
			65.4%	48.6%	28.4%	20.0%	14.8%	15.4%	6.0%	3.3%
	山方地域	160	121	102	39	32	32	22	4	4
			75.6%	63.8%	24.4%	20.0%	20.0%	13.8%	2.5%	2.5%
	美和地域	83	64	55	21	15	9	8	3	3
			77.1%	66.3%	25.3%	18.1%	10.8%	9.6%	3.6%	3.6%
緒川地域	84	68	60	22	23	16	8	2	1	
		81.0%	71.4%	26.2%	27.4%	19.0%	9.5%	2.4%	1.2%	
御前山地域	80	58	49	22	15	6	7	4	3	
		72.5%	61.3%	27.5%	18.8%	7.5%	8.8%	5.0%	3.8%	

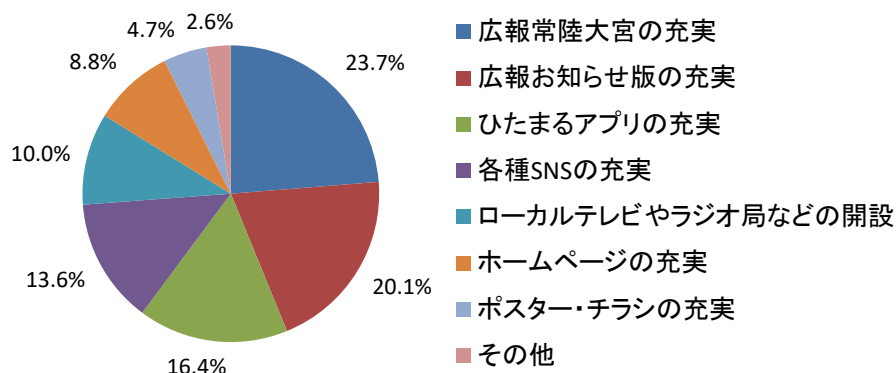
問 1 3 市民の方への情報発信について、今後、どのように進めていけば良いと思いますか。（1つだけ選択）

23.7%が「広報常陸大宮の充実」と回答し、最も多い割合を占めた。

年代ごとに見ると、50代以上の年代において「広報常陸大宮の充実」「広報お知らせ版の充実」の回答割合が比較的高い。

また、若い年代になるほど「各種 SNS の充実」の回答比率が高くなっている。

総数	1100	
広報常陸大宮の充実	261	23.7%
広報お知らせ版の充実	221	20.1%
ひたまるアプリの充実	180	16.4%
各種 SNS の充実	150	13.6%
ローカルテレビやラジオ局などの開設	110	10.0%
ホームページの充実	97	8.8%
ポスター・チラシの充実	52	4.7%
その他	29	2.6%



【その他】

防災無線の充実。 / 年代によって情報源となる媒体が異なると思うので、1つにしぼらずにそれぞれを進めていく方が良いと思う。 / メール配信 / 市職員訪問 / 防災無線の活用 / 何をやってもどうせ変わらない。 / ライン等 / 広報アプリ、ホームページ、SNSが充実しても使用できなくてはなにもならない。使えないとダメですね。 / 判らない。 / 市内、家庭内への放送 / 広報及びお知らせ版の郵送 / 公民館を単位とした活動のようなもの。 / 必要のない情報が多い。ムダを無くせば良い。 / ありふれたことをやってもしょうがない。 / 親から。 / お知らせ版の他、コミュニケーション、説明 / 思いつきません。 / 防災無線の活用。 / 高齢者アプリやSNSなど見ないと思います。出来るとしても面倒がります。 / し / 回覧板の電子サービスによる回覧板廃止、ペーパーレスによる資源削減※温暖化防止。 / わかりません / Instagram、Twitter / わからない / 重要と書いた色のついた封筒 / 勧めてどうするの？

【クロス集計】

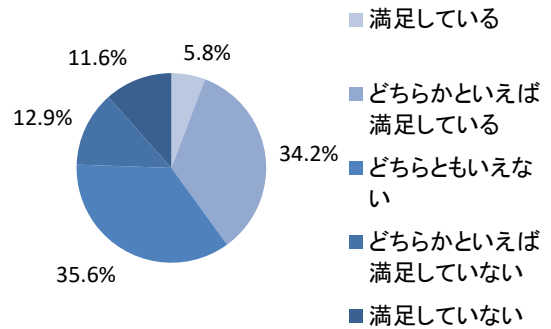
		総数	広報常 陸大宮 の充実	広報お 知らせ 版の充 実	ひたまる アプリの 充実	各種 SNS の 充実	ローカル テレビや ラジオ局 などの 開設	ホーム ページ の充実	ポスタ ー・チラ シの充 実	その他
総数		1095	261	219	178	149	110	97	52	29
			23.8%	20.0%	16.3%	13.6%	10.0%	8.9%	4.7%	2.6%
性別	男性	512	126	105	77	62	53	47	24	18
			24.6%	20.5%	15.0%	12.1%	10.4%	9.2%	4.7%	3.5%
	女性	573	134	113	99	84	55	50	27	11
			23.4%	19.7%	17.3%	14.7%	9.6%	8.7%	4.7%	1.9%
答えたくない		10	1	1	2	3	2	0	1	0
			10.0%	10.0%	20.0%	30.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%
総数		1095	261	221	178	149	108	97	52	29
			23.8%	20.2%	16.3%	13.6%	9.9%	8.9%	4.7%	2.6%
年齢	18～29 歳	64	7	0	7	30	6	6	6	2
			10.9%	0.0%	10.9%	46.9%	9.4%	9.4%	9.4%	3.1%
	30～39 歳	102	17	5	19	34	4	14	8	1
			16.7%	4.9%	18.6%	33.3%	3.9%	13.7%	7.8%	1.0%
	40～49 歳	138	9	14	35	41	18	13	6	2
			6.5%	10.1%	25.4%	29.7%	13.0%	9.4%	4.3%	1.4%
	50～59 歳	166	39	17	37	24	11	24	8	6
			23.5%	10.2%	22.3%	14.5%	6.6%	14.5%	4.8%	3.6%
60～69 歳	289	75	59	55	12	32	31	14	11	
		26.0%	20.4%	19.0%	4.2%	11.1%	10.7%	4.8%	3.8%	
70 歳以上	336	114	126	25	8	37	9	10	7	
		33.9%	37.5%	7.4%	2.4%	11.0%	2.7%	3.0%	2.1%	
総数		1096	260	220	179	149	110	97	52	29
			23.7%	20.1%	16.3%	13.6%	10.0%	8.9%	4.7%	2.6%
居住地	大宮地域	698	150	125	121	120	65	70	31	16
			21.5%	17.9%	17.3%	17.2%	9.3%	10.0%	4.4%	2.3%
	山方地域	158	43	34	24	14	16	15	9	3
			27.2%	21.5%	15.2%	8.9%	10.1%	9.5%	5.7%	1.9%
	美和地域	80	21	19	6	6	13	3	7	5
			26.3%	23.8%	7.5%	7.5%	16.3%	3.8%	8.8%	6.3%
緒川地域	82	29	18	14	4	8	5	2	2	
		35.4%	22.0%	17.1%	4.9%	9.8%	6.1%	2.4%	2.4%	
御前山地 域	78	17	24	14	5	8	4	3	3	
		21.8%	30.8%	17.9%	6.4%	10.3%	5.1%	3.8%	3.8%	

※問 14 から問 16 までは、現在 18 歳までの子どもを育てている方のみ回答

問 14 あなたは、常陸大宮市の子育て環境に満足していますか。（1つだけ選択）

「満足している」「どちらかと満足している」の回答は 40.0%となった。一方、「満足している」の回答は 5.8%にとどまっている。

総数	225	100.0%
満足している	13	5.8%
どちらかといえば満足している	77	34.2%
どちらともいえない	80	35.6%
どちらかといえば満足していない	29	12.9%
満足していない	26	11.6%



【クロス集計】

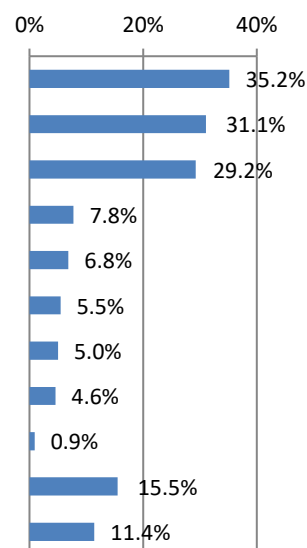
		総数	満足している	どちらかとい えば満足して いる	どちらともい えない	どちらかとい えば満足して いない	満足していな い
総数		224	13	76	80	29	26
			5.8%	33.9%	35.7%	12.9%	11.6%
性別	男性	91	5	27	31	13	15
			5.5%	29.7%	34.1%	14.3%	16.5%
	女性	127	8	48	47	14	10
			6.3%	37.8%	37.0%	11.0%	7.9%
	答えたくない	6	0	1	2	2	1
			0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%
総数		225	13	77	80	29	26
			5.8%	34.2%	35.6%	12.9%	11.6%
年齢	18～29 歳	8	3	2	3	0	0
			37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%
	30～39 歳	53	3	23	16	6	5
			5.7%	43.4%	30.2%	11.3%	9.4%
	40～49 歳	82	4	28	30	11	9
			4.9%	34.1%	36.6%	13.4%	11.0%
50～59 歳	36	2	16	9	6	3	
			5.6%	44.4%	25.0%	16.7%	8.3%
60～69 歳	35	1	7	17	4	6	
			2.9%	20.0%	48.6%	11.4%	17.1%
70 歳以上	11	0	1	5	2	3	
			0.0%	9.1%	45.5%	18.2%	27.3%
総数		224	13	76	80	29	26
			5.8%	33.9%	35.7%	12.9%	11.6%
居住地域	大宮地域	160	10	58	54	20	18
			6.3%	36.3%	33.8%	12.5%	11.3%
	山方地域	27	2	6	12	3	4
			7.4%	22.2%	44.4%	11.1%	14.8%
	美和地域	9	0	2	4	2	1
			0.0%	22.2%	44.4%	22.2%	11.1%
緒川地域	12	1	7	3	0	1	
			8.3%	58.3%	25.0%	0.0%	8.3%
御前山地域	16	0	3	7	4	2	
			0.0%	18.8%	43.8%	25.0%	12.5%

問 15 子育てをしていて特に困ること、困ったことは何ですか。(2つ以内を選択)

35.2%が「子どもを自由に遊ばせる場所が少ない」と回答し、最も多い割合を占めた。そのほか、「保育料無償化など、子育てに関する経済的支援が少ない」が 31.1%、「育児と仕事の両立が難しい」が 29.2%で他選択肢と大きく差がついた。

年代別に見ると、「子どもを自由に遊ばせる場所が少ない」の回答割合が高いのは 30代・40代であった。

総数	219	
子どもを自由に遊ばせる場所が少ない	77	35.2%
保育料無償化など、子育てに関する経済的支援が少ない	68	31.1%
育児と仕事の両立が難しい	64	29.2%
子育て仲間を作れる機会が少ない	17	7.8%
子どもを預かってくれる人がいない	15	6.8%
子どもが参加できる行事が少ない	12	5.5%
地域で子育てを見守る繋がりが弱い	11	5.0%
子育ての情報が入手しにくい	10	4.6%
子育ての相談をする環境がない	2	0.9%
特になし	34	15.5%
その他	25	11.4%



【その他の回答】

大宮済生会の小児科、その他の科も含めて夜間や救急の受け入れが悪い。 / 医療環境が悪い。 / 若い人に聞いてくれ。 / 小児科が少ない。習い事をさせたいが、送迎ができない。 / 塾や中・高校の多い水戸まで遠い。 / 塾が近くになく送迎に時間をとられる。 / 古い考えを押し付けられる。 / 子供の数が少なく、友達の家が遠い。 / 地元の方が多いため転入者は仲間になりづらい。 / 騒音で走り回るバイクが子供に悪影響を与える。 / 進学に適した教育環境がない。 / 教育(特に学校)についての情報が少ない。(親世代と今の教育事情が異なるため) / 高校、大学への通学が出来ない。(交通) / 耳鼻科、皮膚科など足りない。産婦人科も。 / 病院(皮膚科、耳鼻科など)がない。病児をあずける施設が遠い。 / 交通(通学手段) / “かかりつけ医が市外なのでできれば近場に良い病院があればいいなと思います。また、公園など中途半端な広さや充実度合いなので、イベントを行えるような公園などがあるとより良いと思います。” / 交通機関がなく送り迎えが大変 / “3歳以下でも保育料を無料にしてほしいのと給食費とかも無料にしてほしい。もっと金銭面的に子育てを支援してほしい。” / 子供が家から友達と遊ぶ時交通手段がない！子供達が好きな時に移動出来るバスを作って沢山バス停を作ってほしい！ / “大学生にも優しくしてほしい” / 小さい子供より、高校生以上の方がお金かかるのにも関わらず大した補助がない / 友達と遊ぶにも車で送迎するよう / 経済的支援がもう少し充実して欲しい / 習い事の場所が近くにない。自宅から30分はかかった。 / “近くに保育園、幼稚園が無く、職場とも反対方向だったため市内の幼稚園、保育園を選択できませんでした。子どもには塾やお稽古等やりたいと思うものは経験をさせてあげたいと思っています。しかし、送迎の問題でやらせてあげることができません。小学生でも学校から放課後塾への送迎等サポートをしてくれると親も仕事をセーブすることなく、子どもたちにもやりたいことをさせてあげられると思います。” / 親の送迎がないと、子供だけで遊びに行ける距離にお友達が居なかった / “子育てのコミュニティが狭すぎて、良いところ悪いところ変な意味で全部広がってしまう居心地の悪さがある。子供だけで遊びに行ける場所が近くに無くて、親同士がコミュニティを作らないと遊ばせてあげられない。” / 午後までやっている小児科、耳鼻科がない / 通学の交通が不便 / 習い事の送迎。公共の交通手段が使えず、母である私が3人の子どもたちのそれぞれの習い事へ送迎する為に、働き方が制限されたこと。

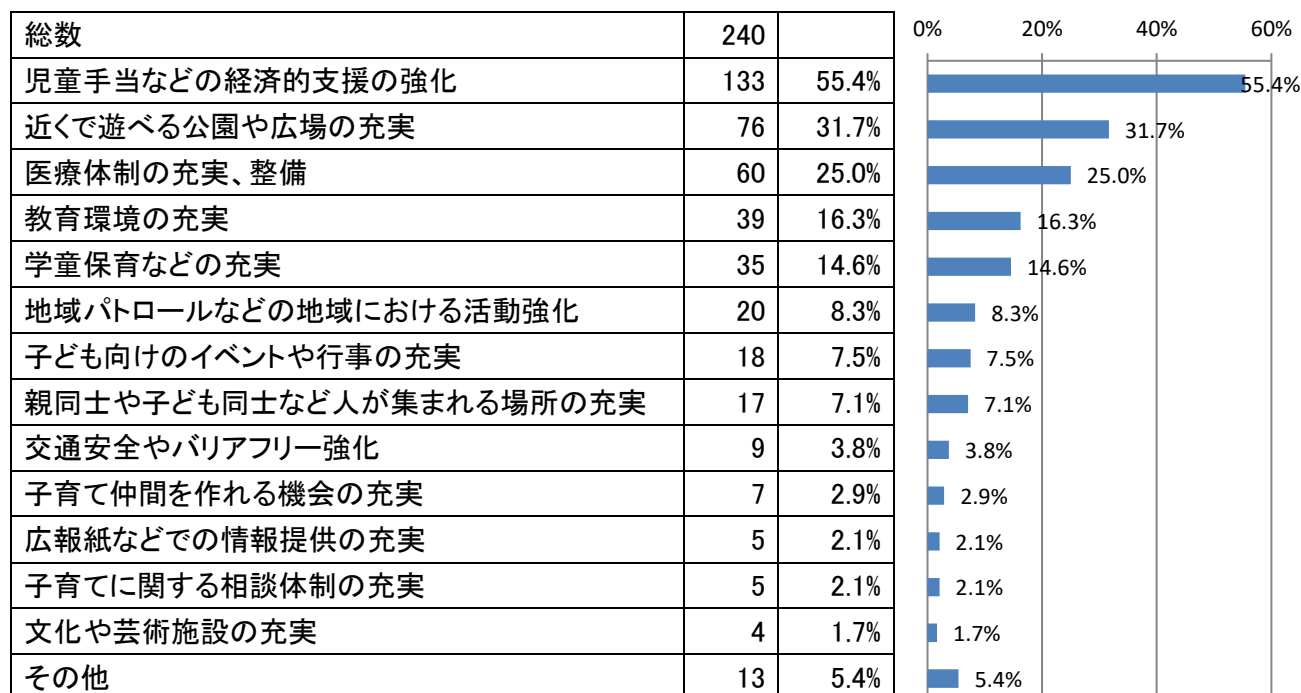
【クロス集計】

		総数	子どもを自由に遊ばせる場所が少ない	保育料無償化など、子育てに関する経済的支援が少ない	育児と仕事の両立が難しい	子育て仲間を作れる機会が少ない	子どもを預かってくれる人がいない	子どもが参加できる行事が少ない	地域で子育てを見守る繋がりが少ない	子育ての情報が入手にくい	子育ての相談をする環境がない	特になし	その他
総数		219	77	68	64	17	15	12	11	10	2	34	25
			35.2%	31.1%	29.2%	7.8%	6.8%	5.5%	5.0%	4.6%	0.9%	15.5%	11.4%
性別	男性	88	24	28	24	9	5	6	6	3	0	16	10
			27.3%	31.8%	27.3%	10.2%	5.7%	6.8%	6.8%	3.4%	0.0%	18.2%	11.4%
	女性	125	52	39	37	7	9	6	4	7	2	17	14
			41.6%	31.2%	29.6%	5.6%	7.2%	4.8%	3.2%	5.6%	1.6%	13.6%	11.2%
	答えたくない	6	1	1	3	1	1	0	1	0	0	1	1
			16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%
年齢	18～29歳	6	1	2	0	1	1	0	0	1	1	2	0
			16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%
	30～39歳	54	26	16	20	3	6	1	2	2	0	7	6
			48.1%	29.6%	37.0%	5.6%	11.1%	1.9%	3.7%	3.7%	0.0%	13.0%	11.1%
	40～49歳	80	34	26	22	5	2	5	1	3	1	6	14
			42.5%	32.5%	27.5%	6.3%	2.5%	6.3%	1.3%	3.8%	1.3%	7.5%	17.5%
	50～59歳	35	8	8	9	2	2	3	3	2	0	8	4
			22.9%	22.9%	25.7%	5.7%	5.7%	8.6%	8.6%	5.7%	0.0%	22.9%	11.4%
60～69歳	33	5	15	11	4	2	3	3	1	0	8	0	
		15.2%	45.5%	33.3%	12.1%	6.1%	9.1%	9.1%	3.0%	0.0%	24.2%	0.0%	
70歳以上	11	3	1	2	2	2	0	2	1	0	3	1	
		27.3%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	0.0%	18.2%	9.1%	0.0%	27.3%	9.1%	
居住地	大宮地域	158	53	50	45	15	9	11	9	8	2	22	19
			33.5%	31.6%	28.5%	9.5%	5.7%	7.0%	5.7%	5.1%	1.3%	13.9%	12.0%
	山方地域	24	9	8	8	1	1	1	1	0	0	5	0
			37.5%	33.3%	33.3%	4.2%	4.2%	4.2%	4.2%	0.0%	0.0%	20.8%	0.0%
	美和地域	9	5	3	3	1	1	0	0	0	0	1	1
			55.6%	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%
	緒川地域	11	4	3	1	0	1	0	1	0	0	3	2
			36.4%	27.3%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	27.3%	18.2%
御前山地域	17	6	4	7	0	3	0	0	2	0	3	3	
		35.3%	23.5%	41.2%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	17.6%	17.6%	

問 1 6 充実した子育て環境を作るために、今後何に取り組んでいけば良いと思いますか。（2 つ以内を選択）

55.4%が「児童手当などの経済的支援の強化」と回答し、最も多い割合を占めた。

年齢別に見ると、30代・40代において、「児童手当などの経済支援の強化」と「近くで遊べる公園や広場の充実」の回答割合が他年代よりも高い。



【その他の回答】

カフェが少ない、子供を連れて行けない、うるさくてもOKな飲食店が欲しい。スタバかドトールが欲しい！ / 子育てに関する根本的な見直し。保護者も教える側も。 / バイクだけでなく、危険な運転をするドライバーもいるので、交通ルールの強化を。 / 子供が3人以上いる人への支援をもっとやる。 / 市内高校への推進 / 交通手段の充実、車送迎しなくてすむ。 / 学童などで、各種習い事が出来ると良い。 / 高校生の交通機関の充実 / 給食の無償化 / 給食費の無償化 / 学校の給食費無料など。 / 病児保育の充実 / 市民バス(バン)の交通網の拡充・運行回数(時刻)の増加、水郡線の運行回数(時刻)の増加、水郡線と市民バス(バン)とのアクセス向上 / 室内で遊べる場所の充実

【クロス集計】

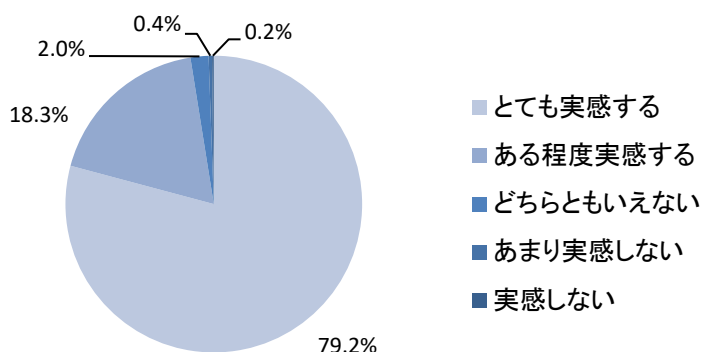
		総数	児童手当などの 経済的支援の強 化	近くで遊べる公 園や広場の充実	医療体制の充 実、整備	教育環境の充実	学童保育などの 充実	地域パトロール などの地域にお ける活動強化	子ども向けのイ ベントや行事の 充実	親同士や子ども 同士などが集 まれる場所の充 実	交通安全やバリ アフリー強化	広報紙などでの 情報提供の充実	子育て仲間を作 れる機会の充実	子育てに関する 相談体制の充実	文化や芸術施設 の充実	その他
総数		239	133	75	59	39	35	20	18	17	9	5	7	5	4	13
			55.6%	31.4%	24.7%	16.3%	14.6%	8.4%	7.5%	7.1%	3.8%	2.1%	2.9%	2.1%	1.7%	5.4%
性別	男性	99	61	25	25	13	11	10	9	8	3	2	2	1	0	7
			61.6%	25.3%	25.3%	13.1%	11.1%	10.1%	9.1%	8.1%	3.0%	2.0%	2.0%	1.0%	0.0%	7.1%
	女性	134	69	49	33	25	22	8	9	9	6	2	5	4	4	5
			51.5%	36.6%	24.6%	18.7%	16.4%	6.0%	6.7%	6.7%	4.5%	1.5%	3.7%	3.0%	3.0%	3.7%
	答えたくない	6	3	1	1	1	2	2	0	0	0	1	0	0	0	1
			50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
総数		239	133	75	60	39	35	20	17	17	9	5	7	5	4	13
			55.6%	31.4%	25.1%	16.3%	14.6%	8.4%	7.1%	7.1%	3.8%	2.1%	2.9%	2.1%	1.7%	5.4%
年齢	18～29 歳	8	3	1	2	0	2	1	2	2	0	0	1	1	0	0
			37.5%	12.5%	25.0%	0.0%	25.0%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	30～39 歳	55	36	26	9	8	9	4	3	3	1	1	0	0	1	4
			65.5%	47.3%	16.4%	14.5%	16.4%	7.3%	5.5%	5.5%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	7.3%
	40～49 歳	83	54	30	22	11	9	3	4	4	4	0	2	2	1	5
			65.1%	36.1%	26.5%	13.3%	10.8%	3.6%	4.8%	4.8%	4.8%	0.0%	2.4%	2.4%	1.2%	6.0%
	50～59 歳	38	17	9	7	8	7	3	5	4	4	1	0	1	2	3
		44.7%	23.7%	18.4%	21.1%	18.4%	7.9%	13.2%	10.5%	2.6%	0.0%	2.6%	5.3%	2.6%	7.9%	
60～69 歳	37	20	5	14	7	8	4	3	3	1	2	2	0	1	0	
		54.1%	13.5%	37.8%	18.9%	21.6%	10.8%	8.1%	8.1%	2.7%	5.4%	5.4%	0.0%	2.7%	0.0%	
70 歳以上	18	3	4	6	5	0	5	0	1	2	2	1	0	0	1	
		16.7%	22.2%	33.3%	27.8%	0.0%	27.8%	0.0%	5.6%	11.1%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	5.6%	
総数		239	133	75	59	39	35	20	18	17	9	5	7	5	4	13
			55.6%	31.4%	24.7%	16.3%	14.6%	8.4%	7.5%	7.1%	3.8%	2.1%	2.9%	2.1%	1.7%	5.4%
居住地	大宮地域	169	101	54	40	24	26	16	13	11	8	3	4	2	2	8
			59.8%	32.0%	23.7%	14.2%	15.4%	9.5%	7.7%	6.5%	4.7%	1.8%	2.4%	1.2%	1.2%	4.7%
	山方地域	29	14	7	9	6	2	1	3	1	0	2	1	1	2	2
			48.3%	24.1%	31.0%	20.7%	6.9%	3.4%	10.3%	3.4%	0.0%	6.9%	3.4%	3.4%	6.9%	6.9%
	美和地域	10	5	4	2	1	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0
			50.0%	40.0%	20.0%	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	緒川地域	12	6	4	2	3	3	1	2	1	0	0	0	0	0	0
		50.0%	33.3%	16.7%	25.0%	25.0%	8.3%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
御前山地域	19	7	6	6	5	2	1	0	3	0	0	1	2	0	3	
		36.8%	31.6%	31.6%	26.3%	10.5%	5.3%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	5.3%	10.5%	0.0%	15.8%	

※ここから再度全員が回答

問17 この1年間において、物価高を実感しますか。(1つだけ選択)

「とても実感する」との回答が79.2%と非常に高く、「ある程度実感する」と合わせると87.5%となった。年代別に見ると、18～29歳は他年代と比べ「とても実感する」の回答割合が1～2割ほど低くなっている。

総数	1070	
とても実感する	847	79.2%
ある程度実感する	196	18.3%
どちらともいえない	21	2.0%
あまり実感しない	4	0.4%
実感しない	2	0.2%



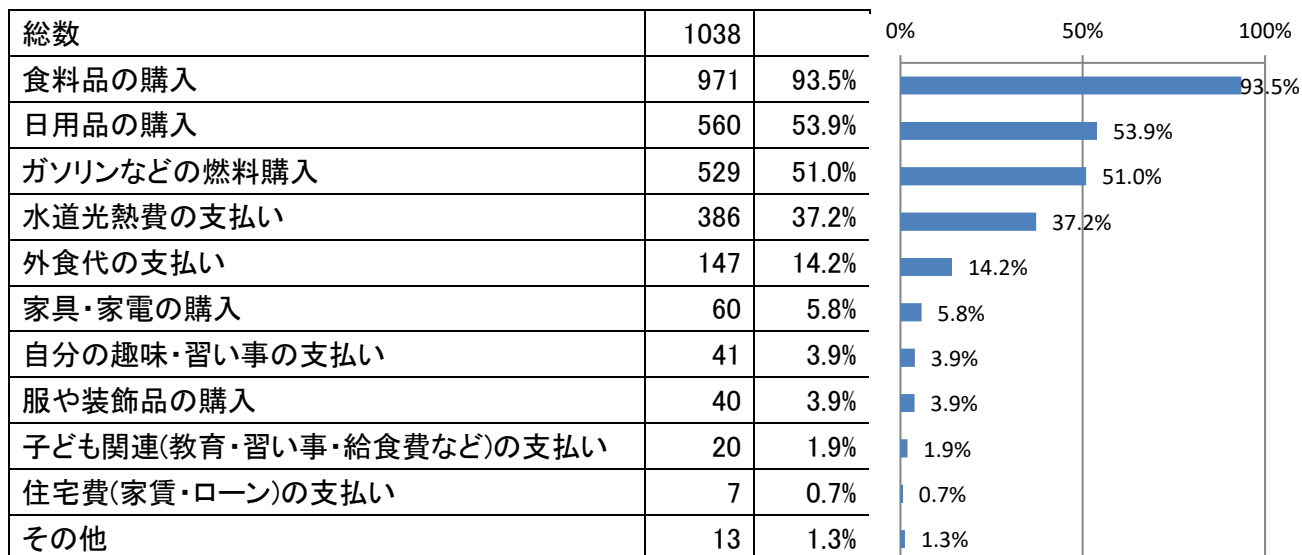
【クロス集計】

		総数	とても実感する	ある程度実感する	どちらともいえない	あまり実感しない	実感しない
総数		1065	842	196	21	4	2
			79.1%	18.4%	2.0%	0.4%	0.2%
性別	男性	490	373	101	11	3	2
			76.1%	20.6%	2.2%	0.6%	0.4%
	女性	565	461	93	10	1	0
			81.6%	16.5%	1.8%	0.2%	0.0%
	答えたくない	10	8	2	0	0	0
			80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総数		1065	844	195	21	3	2
			79.2%	18.3%	2.0%	0.3%	0.2%
年齢	18～29歳	62	37	23	2	0	0
			59.7%	37.1%	3.2%	0.0%	0.0%
	30～39歳	100	83	15	2	0	0
			83.0%	15.0%	2.0%	0.0%	0.0%
	40～49歳	135	113	18	3	0	1
			83.7%	13.3%	2.2%	0.0%	0.7%
	50～59歳	160	133	25	2	0	0
		83.1%	15.6%	1.3%	0.0%	0.0%	
60～69歳	283	225	52	4	1	1	
		79.5%	18.4%	1.4%	0.4%	0.4%	
70歳以上	325	253	62	8	2	0	
		77.8%	19.1%	2.5%	0.6%	0.0%	
総数		1067	844	196	21	4	2
			79.1%	18.4%	2.0%	0.4%	0.2%
居住地	大宮地域	675	542	119	9	3	2
			80.3%	17.6%	1.3%	0.4%	0.3%
	山方地域	155	120	33	2	0	0
			77.4%	21.3%	1.3%	0.0%	0.0%
	美和地域	77	60	14	2	1	0
			77.9%	18.2%	2.6%	1.3%	0.0%
緒川地域	81	63	16	2	0	0	
		77.8%	19.8%	2.5%	0.0%	0.0%	
御前山地域	79	59	14	6	0	0	
		74.7%	17.7%	7.6%	0.0%	0.0%	

問 1 8 あなたは具体的にどのような場面で物価高を実感しますか。（3つ以内で選択）

93.5%が「食料品の購入」と回答し、最も多い割合を占めた。

性差や年齢差、地域差などに大きな差は見られず、物価高騰に対する実感は世代や地域を問わず同様の回答結果となった。



【その他の回答】

物品の全体値上がり。 / 職場での商品の値上がり。 / 豊かで安心して生活できる施策を。 / 車の購入 / 2、3年前に比べて何もかもが値上がりしている。お店側もやっていけないのは重々理解しているが、給料が増えないので生活が大変。 / すべてにおいて。 / 支出すべて / 生活する全てに置いて値上がりしているため上記3つまでの選択では選びきれない / 電気料金、旅行 / “プロパンガスが高すぎる。市内業者さんの単価が高過ぎる。” / 仕事で物品等を発注するとき。

【クロス集計】

		総数	食料品の購入	日用品の購入	燃料購入 ガソリンなどの	水道光熱費の支 払い	外食代の支払い	家具・家電の購 入	自分の趣味・習 い事の支払い	服や装飾品の購 入	子ども関連・教 育・習い事・給食 費などの支払い	住宅費(家賃・ロ ーン)の支払い	その他	
総数		1033	966	556	527	385	146	60	41	39	20	7	13	
			93.5%	53.8%	51.0%	37.3%	14.1%	5.8%	4.0%	3.8%	1.9%	0.7%	1.3%	
性別	男性	473	434	207	253	178	75	39	30	14	11	4	6	
			91.8%	43.8%	53.5%	37.6%	15.9%	8.2%	6.3%	3.0%	2.3%	0.8%	1.3%	
	女性	550	522	343	267	203	70	21	10	25	9	3	7	
			94.9%	62.4%	48.5%	36.9%	12.7%	3.8%	1.8%	4.5%	1.6%	0.5%	1.3%	
	答えたくない	10	10	6	7	4	1	0	1	0	0	0	0	
		100.0%	60.0%	70.0%	40.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
総数		1034	967	557	526	385	146	60	41	40	20	7	13	
			93.5%	53.9%	50.9%	37.2%	14.1%	5.8%	4.0%	3.9%	1.9%	0.7%	1.3%	
年齢	18～29 歳	60	50	32	27	14	14	3	12	6	2	0	0	
			83.3%	53.3%	45.0%	23.3%	23.3%	5.0%	20.0%	10.0%	3.3%	0.0%	0.0%	
	30～39 歳	98	92	61	35	24	23	7	8	8	2	0	2	
			93.9%	62.2%	35.7%	24.5%	23.5%	7.1%	8.2%	8.2%	2.0%	0.0%	2.0%	
	40～49 歳	131	120	69	63	44	20	5	2	7	8	3	3	
			91.6%	52.7%	48.1%	33.6%	15.3%	3.8%	1.5%	5.3%	6.1%	2.3%	2.3%	
	50～59 歳	157	146	90	85	52	27	8	4	5	3	1	5	
			93.0%	57.3%	54.1%	33.1%	17.2%	5.1%	2.5%	3.2%	1.9%	0.6%	3.2%	
	60～69 歳	277	268	150	144	118	34	18	10	8	2	2	2	
			96.8%	54.2%	52.0%	42.6%	12.3%	6.5%	3.6%	2.9%	0.7%	0.7%	0.7%	
	70 歳以上	311	291	155	172	133	28	19	5	6	3	1	1	
			93.6%	49.8%	55.3%	42.8%	9.0%	6.1%	1.6%	1.9%	1.0%	0.3%	0.3%	
	総数		1035	968	559	526	384	147	60	41	40	20	7	13
				93.5%	54.0%	50.8%	37.1%	14.2%	5.8%	4.0%	3.9%	1.9%	0.7%	1.3%
居住地域	大宮地域	657	612	359	316	258	108	35	29	23	14	6	7	
			93.2%	54.6%	48.1%	39.3%	16.4%	5.3%	4.4%	3.5%	2.1%	0.9%	1.1%	
	山方地域	153	141	89	82	45	18	12	4	5	1	0	2	
			92.2%	58.2%	53.6%	29.4%	11.8%	7.8%	2.6%	3.3%	0.7%	0.0%	1.3%	
	美和地域	74	70	40	49	21	5	5	3	6	1	0	0	
			94.6%	54.1%	66.2%	28.4%	6.8%	6.8%	4.1%	8.1%	1.4%	0.0%	0.0%	
	緒川地域	78	75	43	46	28	6	4	1	1	3	1	3	
			96.2%	55.1%	59.0%	35.9%	7.7%	5.1%	1.3%	1.3%	3.8%	1.3%	3.8%	
	御前山地域	73	70	28	33	32	10	4	4	5	1	0	1	
			95.9%	38.4%	45.2%	43.8%	13.7%	5.5%	5.5%	6.8%	1.4%	0.0%	1.4%	

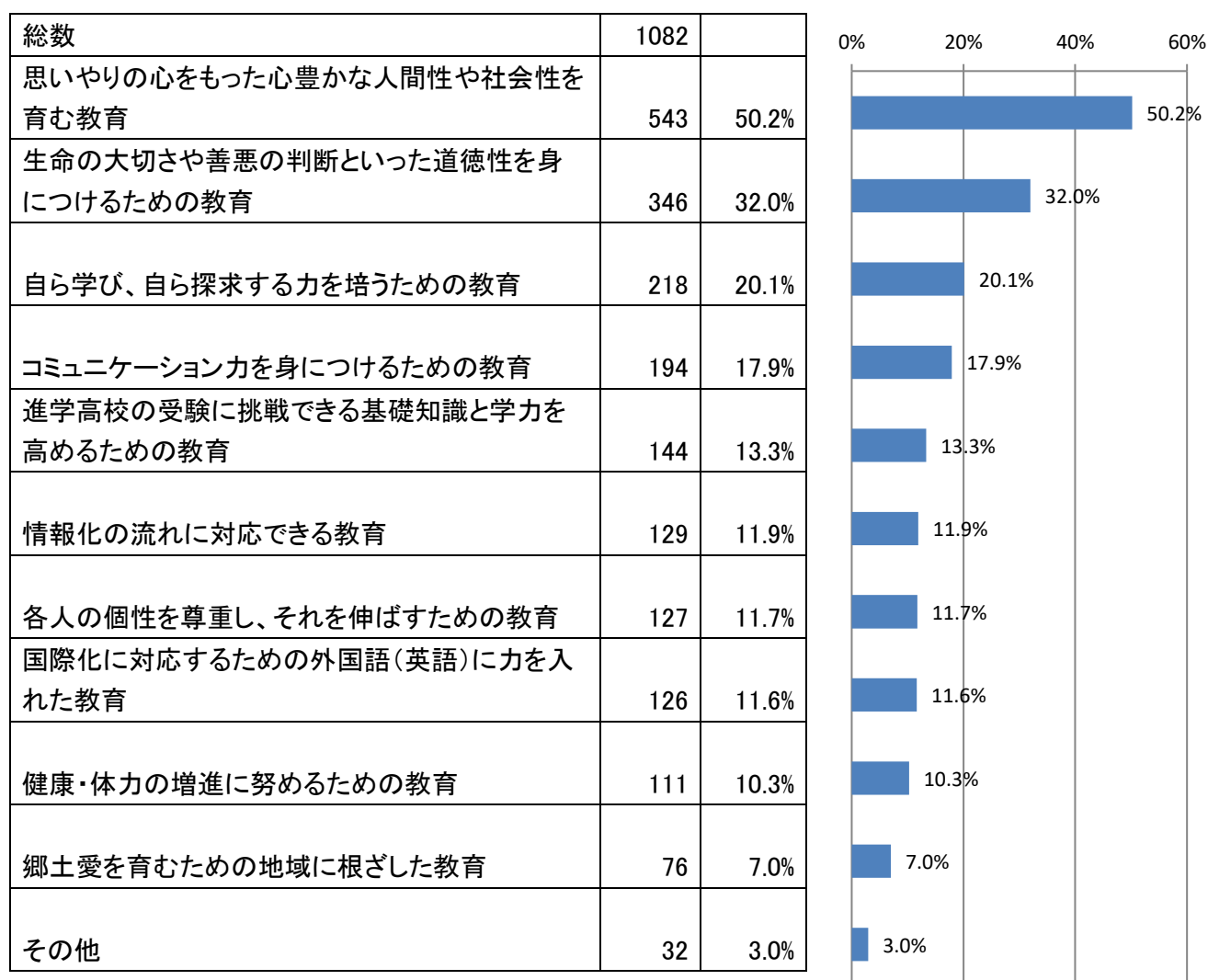
問 19 物価高の影響をふまえ、生活をしていくうえで、常陸大宮市に特に何を望みますか。ご自由にお書きください。（自由回答）

⇒長文となるため、報告書末尾に記載

問 20 あなたは、常陸大宮市はどのような教育に力を入れていくべきだと思いますか。（2つ以内を選択）

50.2%が「思いやりの心をもった心豊かな人間性や社会性を育む教育」と回答し、最も多い割合を占めた。

性差や年齢差、地域差などに大きな差は見られず、物価高騰に対する実感は世代や地域を問わず類似の感覚であることがうかがえる。



【その他の回答】

1～10までの全て。 / 自分の力で自分の生活を維持できる能力をつける教育。 / 選べない。 / 80才の年ですから解りません。 / 愛国心が育まれる様な教育。 / 他の市町村には無い特殊能力者の育成学校。 / 大宮中を建て替え、なぜに中だけ？ / 目上の人達の話聞ける気持ちや態度の醸成。 / 市内に残りたくなるような教育をして欲しい。 / スクールバス乗場と粗大ごみ置場が一緒とは教育を語る以前の話です。粗大ごみを3週間も前に捨てる人がいます。 / 魅力ある高校にすべき。 / 9の選択肢について、初等教育においては優先して基礎英語力に力を入れてほしい。実践力に走り過ぎると大半の生徒が戸惑うばかりで無意味に終わってしまうことが懸念される。したがって、進学後に苦労しないような基礎力を徹底すべきである。 / 正しい歴史教育を推進するための教科書の採択。 / 教員又は教育の立場にある方の質の向上とその見極め。 / おせっかいしてもいい世の中。 / 人間関係など。 / 独身なので分からない / 投資などの金融教育 / “高学歴は地域に残らないので コスパが悪い 地域の産業を底上げする学科を充実させて 地域に残る人材に補助金を出す” / 社会の教科書を他の市と同じものにしてほしい / 特になし / 好きな運動部や文化部に熱中出来れば心の豊かさは形成されると思いますが今の状況では部活迄制限されて全くお粗末な状況だと思います。 / “安倍元総理が目指した日本を誇りに思えるような愛国教育。ドイツのように将来自分が何になりたいかを早いうちに決め、そのためにどのような進路を歩むべきかを決めれるよう進路教育” / 夏場でもスポーツを出来る室内環境設備の整備(野球、サッカー、ソフトボールなど) / 地域コミュニケーションによる防災強化 / よくわからない / 農業や畜産に携わる人間の育成や、自然との関わり方を教えた方がいいと思う。 / わからない / “市内に住み働くことで のメリットを挙げる” / “そもそも子供がいないのに、どうする事も出来ないのでは？ 子供を増やす取り組みをしているのか？” / 質問の意図から外れてしまうかもしれませんが一言。コロナ禍で活用された、自宅からネットで参加出来る授業を復活させて欲しい。というのも、熱が下がって元気だが感染防止の為自宅待機している日など、授業の配信を見れる選択肢があってもいいと思うのです。教育のDXを。

【クロス集計】

		総数	思いやりの心をもった心豊かな人間性や社会性を育む教育	生命の大切さや善悪の判断といった道徳性を身につけるための教育	自ら学び、自ら探求する力を培うための教育	コミュニケーション力を身につけるための教育	進学高校の受験に挑戦できる基礎知識と学力を高めるための教育	情報化の流れに対応できる教育	各人の個性を尊重し、それを伸ばすための教育	国際化に対応するための外国語(英語)に力を入れた教育	健康・体力の増進に努めるための教育	郷土愛を育むための地域に根ざした教育	その他
総数		1076	540	344	216	194	144	129	125	125	111	76	32
			50.2%	32.0%	20.1%	18.0%	13.4%	12.0%	11.6%	11.6%	10.3%	7.1%	3.0%
性別	男性	503	261	137	109	94	66	59	56	42	58	48	18
			51.9%	27.2%	21.7%	18.7%	13.1%	11.7%	11.1%	8.3%	11.5%	9.5%	3.6%
	女性	563	275	204	106	97	77	66	67	81	53	28	14
			48.8%	36.2%	18.8%	17.2%	13.7%	11.7%	11.9%	14.4%	9.4%	5.0%	2.5%
	答えたくない	10	4	3	1	3	1	4	2	2	0	0	0
			40.0%	30.0%	10.0%	30.0%	10.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総数		1076	540	343	217	194	144	129	126	124	111	76	32
			50.2%	31.9%	20.2%	18.0%	13.4%	12.0%	11.7%	11.5%	10.3%	7.1%	3.0%
年齢	18～29 歳	63	29	9	7	17	13	11	10	10	5	3	4
			46.0%	14.3%	11.1%	27.0%	20.6%	17.5%	15.9%	15.9%	7.9%	4.8%	6.3%
	30～39 歳	102	50	24	21	21	18	10	11	12	19	1	4
			49.0%	23.5%	20.6%	20.6%	17.6%	9.8%	10.8%	11.8%	18.6%	1.0%	3.9%
	40～49 歳	139	71	26	32	29	26	24	15	14	11	10	4
			51.1%	18.7%	23.0%	20.9%	18.7%	17.3%	10.8%	10.1%	7.9%	7.2%	2.9%
	50～59 歳	166	73	45	32	49	25	12	18	24	13	17	6
		44.0%	27.1%	19.3%	29.5%	15.1%	7.2%	10.8%	14.5%	7.8%	10.2%	3.6%	
60～69 歳	284	136	106	61	48	35	39	29	33	28	22	6	
		47.9%	37.3%	21.5%	16.9%	12.3%	13.7%	10.2%	11.6%	9.9%	7.7%	2.1%	
70 歳以上	322	181	133	64	30	27	33	43	31	35	23	8	
		56.2%	41.3%	19.9%	9.3%	8.4%	10.2%	13.4%	9.6%	10.9%	7.1%	2.5%	
総数		1077	540	345	216	194	144	128	125	126	111	76	32
			50.1%	32.0%	20.1%	18.0%	13.4%	11.9%	11.6%	11.7%	10.3%	7.1%	3.0%
居住地	大宮地域	687	352	214	127	141	97	88	72	79	66	40	22
			51.2%	31.1%	18.5%	20.5%	14.1%	12.8%	10.5%	11.5%	9.6%	5.8%	3.2%
	山方地域	158	89	54	36	17	14	15	18	15	15	21	2
			56.3%	34.2%	22.8%	10.8%	8.9%	9.5%	11.4%	9.5%	9.5%	13.3%	1.3%
	美和地域	73	37	25	15	9	6	10	8	6	10	8	1
			50.7%	34.2%	20.5%	12.3%	8.2%	13.7%	11.0%	8.2%	13.7%	11.0%	1.4%
	緒川地域	80	29	23	26	12	13	10	17	12	9	3	2
		36.3%	28.8%	32.5%	15.0%	16.3%	12.5%	21.3%	15.0%	11.3%	3.8%	2.5%	
御前山地域	79	33	29	12	15	14	5	10	14	11	4	5	
		41.8%	36.7%	15.2%	19.0%	17.7%	6.3%	12.7%	17.7%	13.9%	5.1%	6.3%	

問 2 1 常陸大宮市の生活環境や行政サービスなどについて、どのくらい満足していますか。また、これらについて、今後どのくらい充実すべきと思いますか。（各項目について、「評価」と「今後の方針」にそれぞれ1つずつ選択）

【保健・医療・福祉】

全体をとおして、施策評価に大きな差はなく概ね平均値前後であった。一方今後の方針については、「健康づくりの推進」「医療サービスの充実」「児童福祉の推進」は「優先度を下げるべき」との評価が比較的高い（現状程度の回答件数が多い）。

【環境・安全・安心な暮らし】

全体をとおして、今後の方針として「充実すべき」との回答傾向が高い（ポートフォリオグラフの下側に集中）。その中でも施策評価が特に低かったのが「市街地・集落地の整備・景観づくり」「防犯設備の充実」であった。

【都市基盤】

「上下水道の整備（生活排水対策を含む）」「公園・緑地の整備」「公営住宅の整備」の3点は施策評価も高く、今後の方針も「優先度を下げるべき」との回答傾向（グラフ左上）であったが、「道路・交通体系の整備」「河川の整備」「情報通信基盤の整備」の3点は施策評価が低く、今後の方針は「優先度を上げるべき」との回答傾向（グラフ右下）であった。特に「道路・交通体系の整備」は全項目中最も施策評価が低く、「優先度を上げるべき」との回答傾向の強い施策であった。

【産業】

全体をとおして、今後の方針については「充実すべき」との回答傾向であった（グラフの下側に集中）。その中でも「地域に根ざした新たな産業の創造（生産・加工・直販など6次産業の推進など）」「観光の振興」「企業支援の推進」の3点は特に評価も低い施策となった。

【教育・文化】

全体をとおして、施策評価については「不満」の傾向であった（グラフの右側に集中）。その中でも施策評価が低く、「充実すべき」との回答傾向が強かったのは「学校教育の充実」であった。

【自治・まちづくり】

全体をとおして、施策評価・今後の方針ともに平均的であるが（グラフの中心寄り）、やや「不満」かつ「優先度を下げるべき（現状程度でよい）」の回答傾向が強い（グラフの右上にやや集中）。

		評価							
施策		満足している	やや満足している	ふつうである	やや不満である	不満である	総数	平均	
保健・医療・福祉	健康づくりの推進	83	209	674	62	16	1044	2.672	
	医療サービスの充実	59	190	548	188	60	1045	2.458	
	児童福祉の推進	26	118	722	96	23	985	2.673	
	高齢者福祉の推進	36	140	657	170	40	1043	2.565	
	障がい者(児)福祉の推進	27	85	736	110	26	984	2.722	
	母子・父子・低所得者福祉の推進	23	72	744	124	30	993	2.720	
環境・安全・安心な暮らし	防災体制の整備	39	156	689	115	27	1026	2.611	
	救急・消防体制の整備	69	197	669	83	20	1038	2.639	
	市街地・集落地の整備・景観づくり	34	107	530	268	101	1040	2.412	
	人にやさしいまちづくり(公共施設等のバリアフリー化)	25	105	678	172	39	1019	2.602	
	自然環境の保全	48	127	676	127	46	1024	2.636	
	廃棄物処理対策	51	132	680	126	38	1027	2.649	
	公営墓地・斎場の充実	54	131	763	60	12	1020	2.771	
	防犯設備の充実	27	78	680	183	55	1023	2.618	
	交通安全の充実	28	97	712	140	47	1024	2.641	
	消費者行政の充実	22	73	737	146	34	1012	2.692	
都市基盤	道路・交通体系の整備	31	101	451	304	156	1043	2.279	
	河川の整備	48	120	637	168	61	1034	2.584	
	情報通信基盤の整備	22	79	711	168	31	1011	2.664	
	上下水道の整備(生活排水対策を含む)	220	287	387	51	25	970	2.762	
	公園・緑地の整備	132	224	499	79	23	957	2.681	
	公営住宅の整備	94	226	580	27	15	942	2.663	

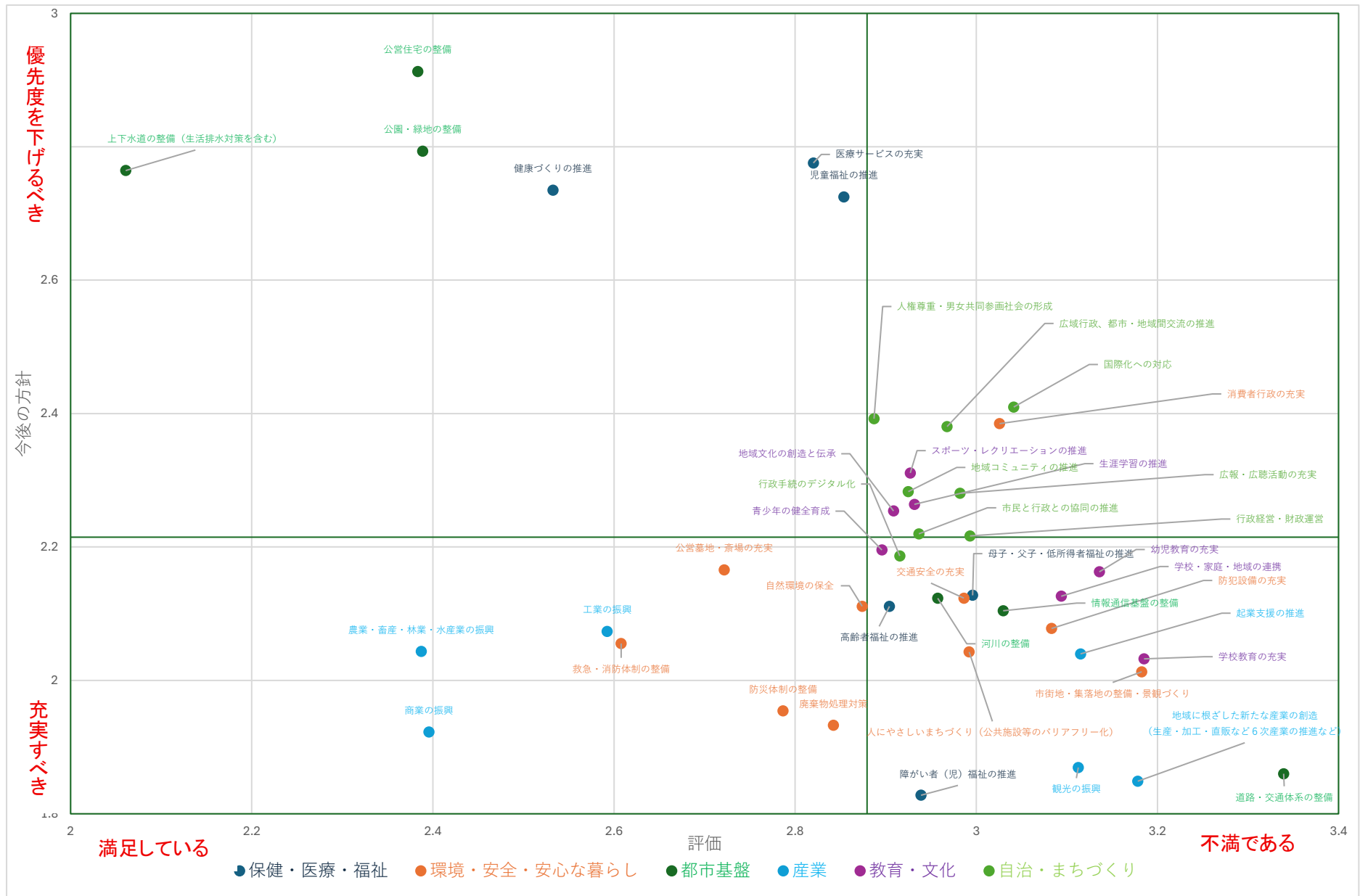
産業	農業・畜産・林業・水産業の振興	120	214	561	34	24	953	2.721
	商業の振興	125	237	482	85	29	958	2.621
	工業の振興	69	177	607	55	27	935	2.657
	観光の振興	23	78	638	215	49	1003	2.582
	地域に根ざした新たな産業の創造(生産・加工・直販など6次産業の推進など)	21	59	648	215	61	1004	2.593
	起業支援の推進	18	54	708	181	38	999	2.675
教育・文化	幼児教育の充実	22	77	634	204	64	1001	2.562
	学校教育の充実	21	70	610	231	67	999	2.541
	学校・家庭・地域の連携	17	67	684	168	45	981	2.639
	青少年の健全育成	22	95	750	94	18	979	2.722
	生涯学習の推進	22	87	748	99	25	981	2.720
	スポーツ・レクリエーションの推進	22	92	743	108	23	988	2.706
	地域文化の創造と伝承	20	85	778	86	16	985	2.752
自治・まちづくり	地域コミュニティの推進	18	89	760	100	19	986	2.720
	市民と行政との協力の推進	24	88	737	129	15	993	2.715
	人権尊重・男女共同参画社会の形成	21	96	767	96	12	992	2.732
	行政経営・財政運営	23	86	727	141	34	1011	2.673
	広報・広聴活動の充実	22	84	735	132	30	1003	2.689
	広域行政、都市・地域間交流の推進	19	66	795	90	23	993	2.772
	国際化への対応	17	63	750	125	37	992	2.711
	行政手続のデジタル化	23	105	741	105	32	1006	2.673

※平均は「満足している:1」～「不満である:5」として回答を点数化し、回答総数で平均することで算出している

	施策	今後の方針						総数	平均
		充実すべき	やや充実すべき	現状程度でよい	やや優先度を下げるべき	優先度を下げるべき			
保健・医療・福祉	健康づくりの推進	69	172	636	108	49	1034	2.605	
	医療サービスの充実	93	154	573	159	51	1030	2.632	
	児童福祉の推進	71	124	720	73	19	1007	2.788	
	高齢者福祉の推進	168	285	478	19	14	964	2.713	
	障がい者(児)福祉の推進	262	314	384	7	3	970	2.884	
	母子・父子・低所得者福祉の推進	156	262	482	23	2	925	2.746	
環境・安全・安心な暮らし	防災体制の整備	205	321	413	14	13	966	2.723	
	救急・消防体制の整備	159	286	464	6	6	921	2.709	
	市街地・集落地の整備・景観づくり	177	299	425	20	7	928	2.705	
	人にやさしいまちづくり(公共施設等のバリアフリー化)	156	300	475	5	3	939	2.686	
	自然環境の保全	153	274	509	6	3	945	2.735	
	廃棄物処理対策	193	337	417	14	6	967	2.679	
	公営墓地・斎場の充実	134	274	523	11	6	948	2.685	
	防犯設備の充実	164	287	483	11	6	951	2.721	
	交通安全の充実	164	258	519	6	2	949	2.796	
	消費者行政の充実	98	202	631	6	6	943	2.765	
都市基盤	道路・交通体系の整備	226	322	394	5	3	950	2.791	
	河川の整備	151	272	520	3	4	950	2.738	
	情報通信基盤の整備	144	286	496	9	4	939	2.684	
	上下水道の整備(生活排水対策を含む)	44	124	739	72	14	993	2.742	
	公園・緑地の整備	51	120	710	87	24	992	2.729	
	公営住宅の整備	37	91	734	101	33	996	2.728	

産業	農業・畜産・林業・水産業の振興	148	311	470	8	4	941	2.641
	商業の振興	176	341	416	7	4	944	2.639
	工業の振興	137	307	488	7	3	942	2.630
	観光の振興	199	344	384	11	4	942	2.676
	地域に根ざした新たな産業の創造 (生産・加工・直販など6次産業の推進など)	184	369	382	7	4	946	2.597
	起業支援の推進	152	309	453	8	9	931	2.639
	教育・文化	幼児教育の充実	144	252	522	7	3	928
学校教育の充実	183	273	466	6	2	930	2.800	
学校・家庭・地域の連携	137	278	512	5	3	935	2.691	
青少年の健全育成	117	265	539	7	3	931	2.672	
生涯学習の推進	113	243	558	12	6	932	2.700	
スポーツ・レクリエーションの推進	89	248	585	9	8	939	2.639	
地域文化の創造と伝承	103	257	563	9	5	937	2.655	
自治・まちづくり	地域コミュニティの推進	104	251	569	17	6	947	2.663
	市民と行政との協同の推進	111	269	543	15	4	942	2.644
	人権尊重・男女共同参画社会の形成	90	213	604	15	11	933	2.701
	行政経営・財政運営	119	258	546	10	4	937	2.688
	広報・広聴活動の充実	99	251	579	14	2	945	2.663
	広域行政、都市・地域間交流の推進	92	214	608	19	5	938	2.713
	国際化への対応	88	229	567	27	26	937	2.619
	行政のデジタル化	134	265	524	11	9	943	2.696

※平均は「充実すべき:1」～「優先度を下げるべき:5」として回答総数で平均することで算出している



施策評価×施策の今後の方針 のポートフォリオ分析

問2 市の政策プロジェクトとして、「住みたい」、「育てたい」、「来たい」の3つの戦略により、各種事業を展開しています。これらの戦略事業について、どのくらい満足していますか。また、今後どのくらい充実すべきと思いますか。（各項目について、「評価」と「今後の方針」をそれぞれ1つずつ選択）

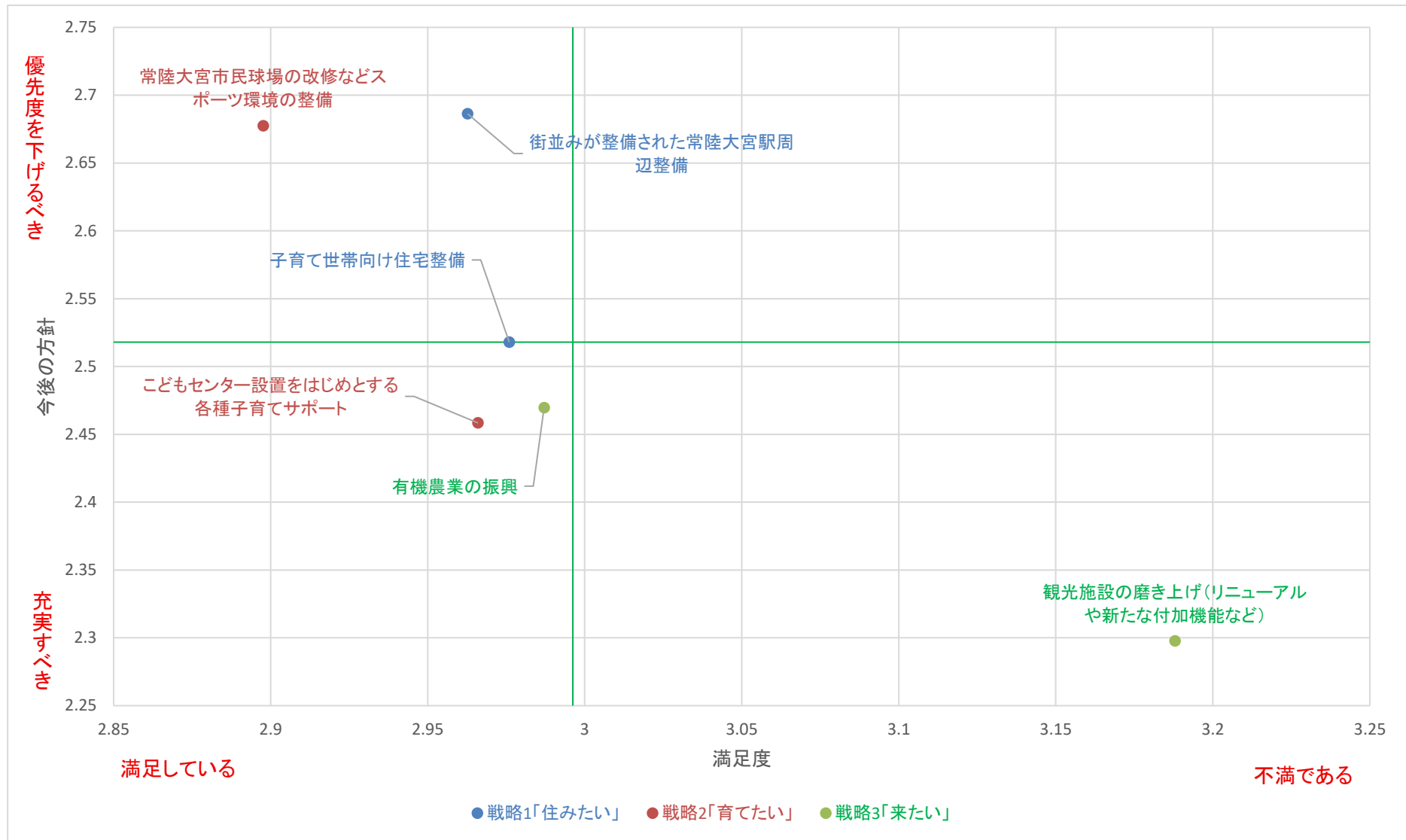
政策プロジェクトの6事業と比較すると、「観光施設の磨き上げ(リニューアルや新たな付加機能など)」が施策評価が低く、充実すべきとの回答傾向が強かった(グラフ右下寄り)。
また、施策全体と政策プロジェクトを比較すると、6事業すべて施策の方針「充実すべき」かつ施策評価の高い群(グラフ右上)に位置している。

施策		満足度					総数	平均
		満足している	やや満足している	ふつうである	やや不満である	不満である		
戦略1 「住みたい」	街並みが整備された常陸大宮駅周辺整備	66	260	464	159	97	1046	2.96
	子育て世帯向け住宅整備	35	136	678	116	33	998	2.98
戦略2 「育てたい」	こどもセンター設置をはじめとする各種子育てサポート	20	133	733	89	25	1000	2.97
	常陸大宮市民球場の改修などスポーツ環境の整備	36	163	708	87	22	1016	2.90
戦略3 「来たい」	観光施設の磨き上げ(リニューアルや新たな付加機能など)	16	95	650	183	67	1011	3.19
	有機農業の振興	26	131	713	100	35	1005	2.99

※平均は「満足している:1」～「不満である:5」として回答を点数化し、回答総数で平均することで算出している

施策		今後の方針					総数	平均
		充実すべき	やや充実すべき	現状程度でよい	やや優先度を下げべき	優先度を下げるべき		
戦略1 「住みたい」	街並みが整備された常陸大宮駅周辺整備	129	272	410	83	72	966	2.69
	子育て世帯向け住宅整備	118	280	502	22	20	942	2.52
戦略2 「育てたい」	こどもセンター設置をはじめとする各種子育てサポート	122	291	506	11	8	938	2.46
	常陸大宮市民球場の改修などスポーツ環境の整備	85	221	583	35	25	949	2.68
戦略3 「来たい」	観光施設の磨き上げ(リニューアルや新たな付加機能など)	190	338	383	19	17	947	2.30
	有機農業の振興	141	277	482	22	19	941	2.47

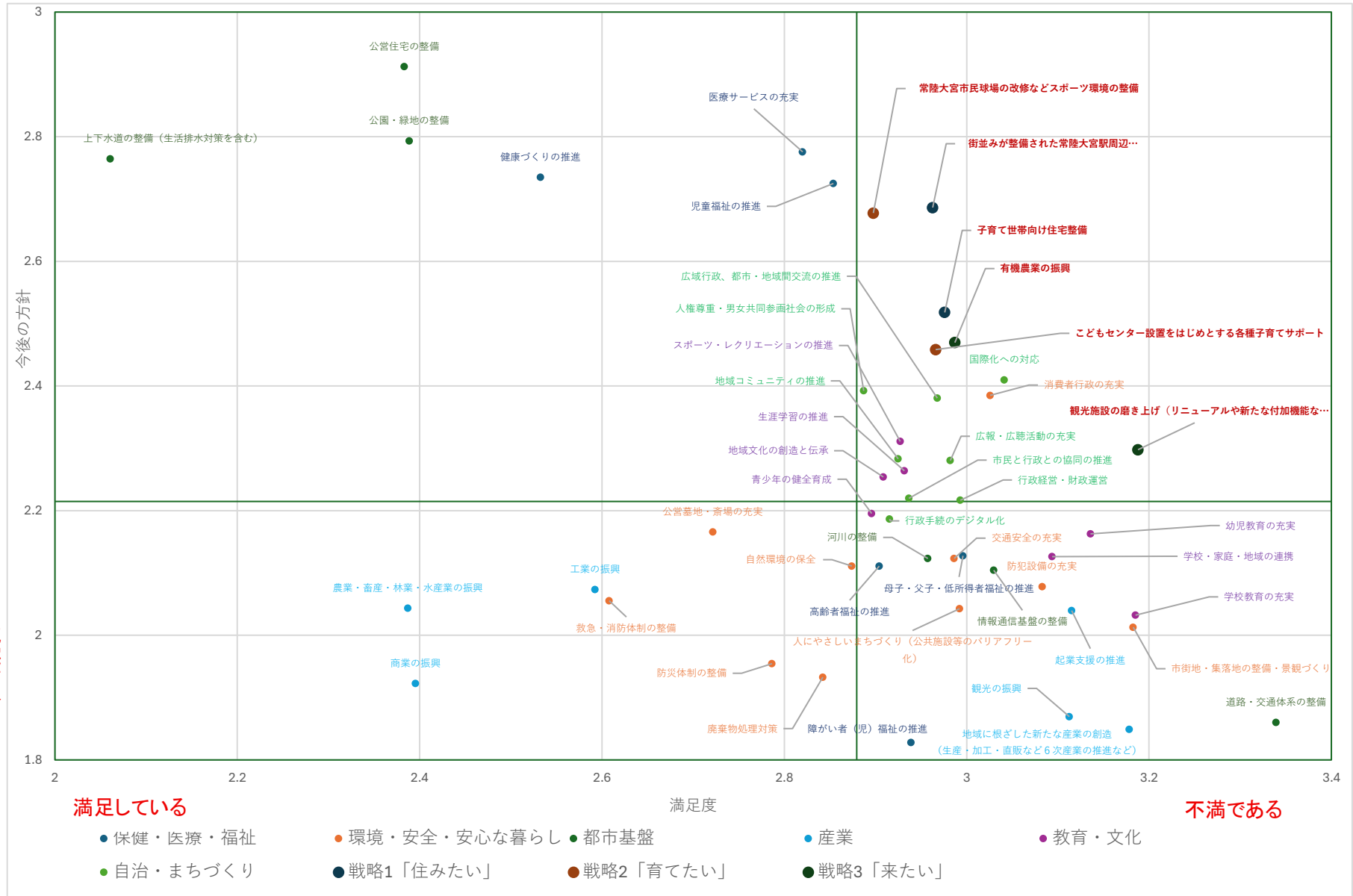
※平均は「充実すべき:1」～「優先度を下げるべき:5」として回答総数で平均することで算出している



政策プロジェクトの満足度×政策プロジェクトの今後の方針 のポートフォリオ分析

優先度を下げるべき

充実すべき

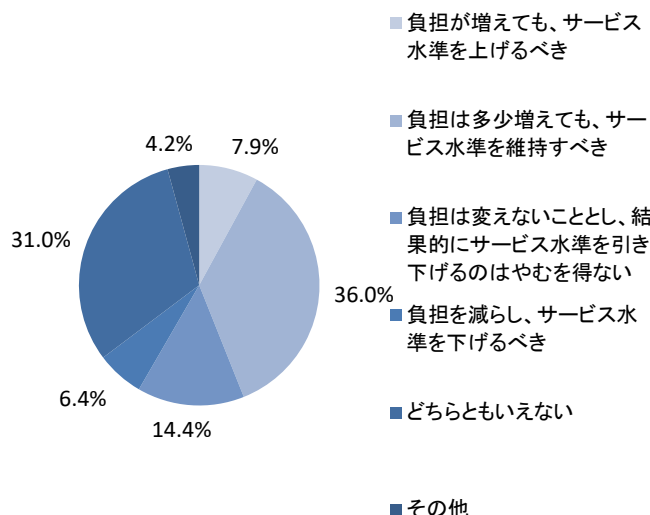


施策・政策プロジェクト評価×施策・政策プロジェクトの今後の方針 のポートフォリオ分析

問 2 3 行政サービスと市民の負担について、どのようにお考えですか。（1 つだけ選択）

36.0%が「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」と回答し、最も多くの割合を占めた。年代別に見ると、18歳～49歳の年代は他の年代と比べ「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」の回答割合が若干高く、一方50歳以上の年代は他の年代と比べ「負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき」の回答割合が若干高い。

総数	1083	
負担が増えても、サービス水準を上げるべき	86	7.9%
負担は多少増えても、サービス水準を維持すべき	390	36.0%
負担は変えないこととし、結果的にサービス水準を引き下げるのはやむを得ない	156	14.4%
負担を減らし、サービス水準を下げるべき	69	6.4%
どちらともいえない	336	31.0%
その他	46	4.2%



【その他の回答】

無駄な職員を排除し、市民の負担を最小限にして下さい。 / 現状維持でサービスの高水準。 / 負担を減らしサービス水準を上げる。 / 支所では、大人数なのか暇そうに見受ける。特に役職者。 / 負担を変えない事とし、サービス水準を維持すべき。 / 負担を減らし、サービス水準を上げる努力。 / 負担の増減とサービス水準の上下が関係するのか。行政のサービスが何故負担の増減に即つながるのか。行政のサービスとは何かをもっと考えるべき。 / 農地、耕作地のほこり対策を徹底してほしい。 / 行政サービスであるものがどんなものか良く分からない。 / 負担とは？税金でできる範囲で良い。支払いが多いのにこれ以上負担させる気なのか？ / 財政内容を厳選し、できれば負担は軽減して欲しい。 / 話しが見えない。負担とサービスはさて。 / 負担は減らし水準を上げる。 / 負担を減らしてサービス水準を上げて下さい。でか、こんなアンケート作るなら、やれ！ / 街に人の流れを。 / 生活困窮世帯の負担軽減に留意すべき。 / サービスとは何ですか？ / 適正な財政を望みます。 / 2の選択肢に加え、一定の水準というより需要の高低に合わせて調節すべきである。 / サービス向上と負担増は必ずしも一致しない負担の少ないサービス向上を。 / 負担を変えずにサービス水準を維持するのはなぜできないのでしょうか。 / 高い市民税を払っているのだから、それに合った仕事をするべき。 / 負担を減らし、サービス水準を上げるべき。 / 負担を減らしサービス水準を上げるべき。 / 負担を変えず、今あるものを見直しサービス水準の維持と向上を目指してほしい。 / 負担変えずサービス向上。 / 優先度が下がったところから資金を得て、サービス水準を上げてほしい。負担は変えず。 / 負担をなるべく減らし、サービス水準は維持もしくは上げる。 / 地域格差による不平等を無くし、負担も一律にしてほしい。 / 行政サービスの向上をし、市民が住み良い市をつくるべき。市民負担は良くない。 / 負担は変えないで、サービス水準は維持すべき。 / 負担は変わらず、水準が上がることを切望します。 / 質問の意味が良く理解出来ません / 行

政サービスを見直し、負担を変えず、必要優先なサービスを見極め、水準をあげるべき。 / 負担を変えずにサービス水準を上げるべき。(無駄を減らすなどをして) / “仮に負担が増えてもそれに見合った価値があるならまだ納得できるかもしれない ただ今の物価高の時代にさらなる値上げは避けてほしい” / “民間企業ならばコストのカットを考えながら売上をどう伸ばすかを考えるのが当たり前なのに元々の回答にそれが無いこと事態が既におかしいと思います。行政の考え方を考えるべきだと思います。” / 事業をゼロベースで見直し、無駄な補助金等をなくし、負担を減らすべき。 / “市政として実行可能かどうかわからないが、負担はどうあれ市内一律に同じ行政サービスを実施してゆくのは無理なのではないか。山奥の一軒家に住む市民と市内住宅地に住む市民が同一の負担をするのではなく、サービスコストに応じて負担する方が理にかなうと思う。近い将来に実現するのは無理であっても、20年30年単位で年縮小均衡を図れば住民の痛みは少ないのではないか。” / 市税は、ごっそり徴収されるのに、サービス水準は低下の道をまっしぐら / 負担を減らしサービスは維持してほしい / 市民の負担を増やして行政サービス水準が上がるという考え方が分かりません。お金をかけるサービス以前に、携わる人間の教育をすべき。 / 必要なところにお金が回るように予算配分を吟味して欲しい。それぞれにお金のかけ時がある。

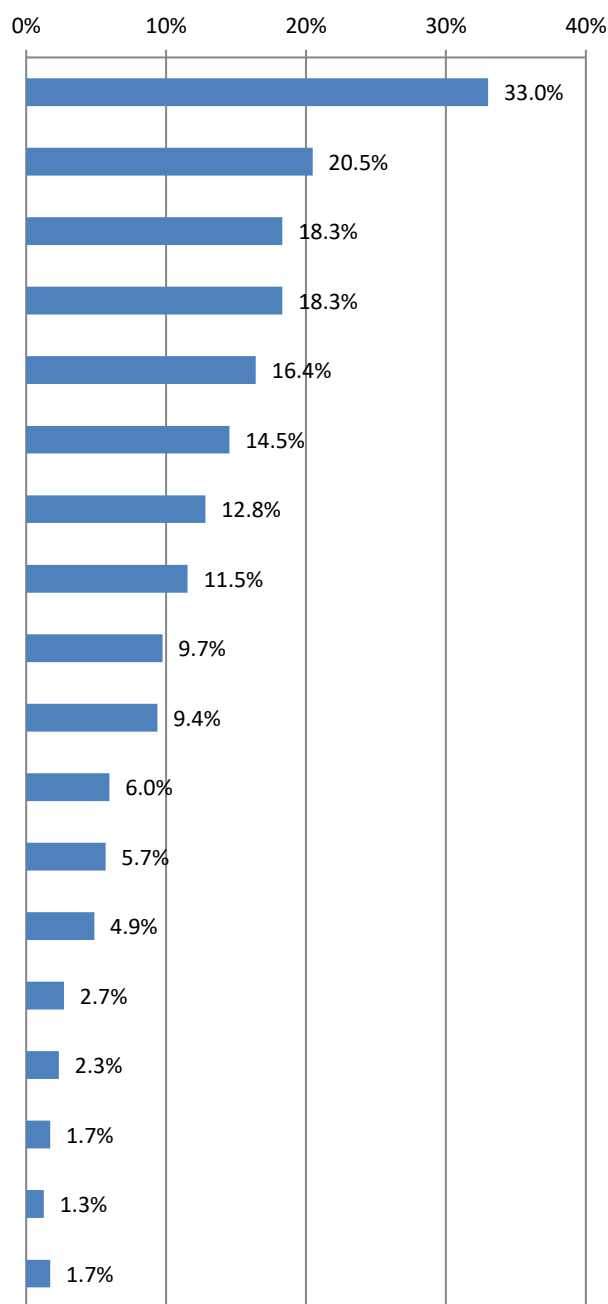
【クロス集計】

		総数	負担が増 えても、サ ービス水準 を上げるべ き	負担は多 少増えて も、サービ ス水準を維 持すべき	負担は変えない こととし、結果的 にサービス水準 を引き下げるの はやむを得ない	負担を減ら し、サービ ス水準を下 げるべき	どちらとも いえない	その他	
総数		1078	86	388	156	69	334	45	
		100.0%	8.0%	36.0%	14.5%	6.4%	31.0%	4.2%	
性別	男性	502	51	173	85	34	132	27	
			10.2%	34.5%	16.9%	6.8%	26.3%	5.4%	
	女性	567	35	210	71	34	199	18	
			6.2%	37.0%	12.5%	6.0%	35.1%	3.2%	
	答えたくない	9	0	5	0	1	3	0	
			0.0%	55.6%	0.0%	11.1%	33.3%	0.0%	
総数		1078	86	387	156	69	335	45	
			8.0%	35.9%	14.5%	6.4%	31.1%	4.2%	
年齢	18～29 歳	63	6	19	12	6	17	3	
			9.5%	30.2%	19.0%	9.5%	27.0%	4.8%	
	30～39 歳	101	14	29	19	9	26	4	
			13.9%	28.7%	18.8%	8.9%	25.7%	4.0%	
	40～49 歳	137	10	43	26	8	43	7	
			7.3%	31.4%	19.0%	5.8%	31.4%	5.1%	
	50～59 歳	166	10	65	19	10	53	9	
			6.0%	39.2%	11.4%	6.0%	31.9%	5.4%	
	60～69 歳	280	24	102	38	19	86	11	
			8.6%	36.4%	13.6%	6.8%	30.7%	3.9%	
	70 歳以上	331	22	129	42	17	110	11	
			6.6%	39.0%	12.7%	5.1%	33.2%	3.3%	
	総数		1080	86	389	156	68	335	46
				8.0%	36.0%	14.4%	6.3%	31.0%	4.3%
居住地域	大宮地域	686	54	247	107	38	212	28	
			7.9%	36.0%	15.6%	5.5%	30.9%	4.1%	
	山方地域	158	14	58	20	10	49	7	
			8.9%	36.7%	12.7%	6.3%	31.0%	4.4%	
	美和地域	78	5	28	11	8	24	2	
			6.4%	35.9%	14.1%	10.3%	30.8%	2.6%	
	緒川地域	81	4	32	4	8	29	4	
			4.9%	39.5%	4.9%	9.9%	35.8%	4.9%	
	御前山地域	77	9	24	14	4	21	5	
			11.7%	31.2%	18.2%	5.2%	27.3%	6.5%	

問 2 4 常陸大宮市が将来、どのようなまちになると良いとお考えですか。（2 つ以内を選択）

33.0%が「保健・医療・福祉が充実したまち」と回答し、最も多くの割合を占めた。
 年代別に見ると、「保健・医療・福祉が充実したまち」は年代が高くなるにつれて回答割合も高くなる傾向にある。
 「自然環境の保全など環境に配慮したまち」「公共交通などの移動手段が充実したまち」は 50 歳以上の高齢層にて回答割合が高く、一方「買い物などの利便性が高いまち」「子育てや教育環境が充実したまち」は 49 歳以下の若年層にて回答割合が高い傾向にある。

総数	1109	
保健・医療・福祉が充実したまち	366	33.0%
各種支援が行き届き、ローコストで生活ができるまち	227	20.5%
若者が集まる活気のあるまち	203	18.3%
買い物などの利便性が高いまち	203	18.3%
自然環境の保全など環境に配慮したまち	182	16.4%
子育てや教育環境が充実したまち	161	14.5%
公共交通などの移動手段が充実したまち	142	12.8%
自然豊かなまち	128	11.5%
道路・公園などの居住環境が整ったまち	108	9.7%
防災・防犯体制が整備されたまち	104	9.4%
多くの人で賑わう観光のまち	66	6.0%
農林業の盛んなまち	63	5.7%
商工業の盛んなまち	54	4.9%
歴史や伝統が息づくまち	30	2.7%
コミュニティ活動が活発なまち	26	2.3%
デジタルを活用した住みやすいまち	19	1.7%
市民が主体的に行動する市民自治のまち	14	1.3%
その他	19	1.7%



【その他の回答】

笠間市、那珂市、大子町などを参考にされてはいかがでしょうか。 / 今以上に常陸太田市との差が広がらないように。 / 人口が減少し活性化が無くなる町。 / 自然と共生するまち / 済生会病院の医師確保、診療科の充実希望します。 / 県内外に対するアピールで人を取り入れる。 / 産婦人科がないので、ぜひあると住みやすくなると思う。 / むだに町の金を使わず還元して！ / 動物愛護市へ / 老後保障・生活が充実し、安心して住んでいられるまち。各地区にあったまち。(全体が充実していれば良いと思う) / できればキャンピングカーのメンテの場所。 / 太陽光発電の町、農業委員会の解体。 / 老人に優しく。 / 県内の境町の子育てシステムを参考にしてみしてほしい。 / 地域格差が生じないように考えた策を展開して、他市よりも住みやすいと思える状況をつくと良い。 / 過疎化 / 合併して消えると思う / 年寄りを減らす / 土地や立地を活かし、スポーツに力をいれ、常陸大宮市で住みたいという人を増やして行くことで、世代間の交流なども良くなると思う / 自然災害に強い防災都市 / 各地域別に、特化した地域づくり。 / 自然豊かで多くの人で賑わう農林商工業の盛んな若者が集いつつ子育てや教育環境が整った医療・福祉・保健の充実した買物の利便性の高い防災整備された町

【クロス集計】

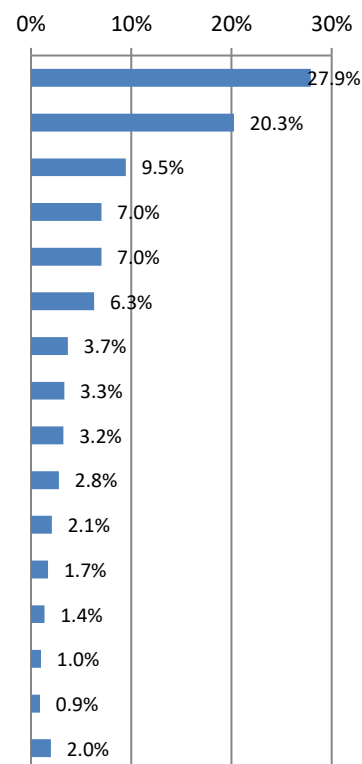
		総数	保健・医療・福祉が充実したまち	各種支援が行き届き、一口コストで生活ができるまち	買い物などの利便性が高いまち	若者が集まる活気のあるまち	自然環境の保全など環境に配慮したまち	子育てや教育環境が充実したまち	公共交通などの移動手段が充実したまち	自然豊かなまち	道路・公園などの居住環境が整ったまち	防災・防犯体制が整備されたまち	多くの人で賑わう観光のまち	農林業の盛んなまち	商工業の盛んなまち	歴史や伝統が息づくまち	コミュニティ活動が活発なまち	デジタルを活用した住みやすいまち	市民が主体的に行動する市民自治のまち	その他
総数		1103	365	227	203	201	180	160	140	128	107	102	66	63	54	30	26	19	14	18
			33.1%	20.6%	18.4%	18.2%	16.3%	14.5%	12.7%	11.6%	9.7%	9.2%	6.0%	5.7%	4.9%	2.7%	2.4%	1.7%	1.3%	1.6%
性別	男性	512	153	99	69	92	99	71	54	66	63	53	29	45	29	13	12	13	8	14
			29.9%	19.3%	13.5%	18.0%	19.3%	13.9%	10.5%	12.9%	12.3%	10.4%	5.7%	8.8%	5.7%	2.5%	2.3%	2.5%	1.6%	2.7%
	女性	581	209	125	132	107	80	88	84	61	43	49	37	17	24	17	13	6	6	4
			36.0%	21.5%	22.7%	18.4%	13.8%	15.1%	14.5%	10.5%	7.4%	8.4%	6.4%	2.9%	4.1%	2.9%	2.2%	1.0%	1.0%	0.7%
	答えたくない	10	3	3	2	2	1	1	2	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0
			30.0%	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総数		1104	365	226	203	201	180	161	140	128	108	103	66	63	54	30	26	19	14	18
			33.1%	20.5%	18.4%	18.2%	16.3%	14.6%	12.7%	11.6%	9.8%	9.3%	6.0%	5.7%	4.9%	2.7%	2.4%	1.7%	1.3%	1.6%
年齢	18～29歳	64	12	12	17	14	7	19	4	6	9	4	2	4	2	8	1	2	0	0
			18.8%	18.8%	26.6%	21.9%	10.9%	29.7%	6.3%	9.4%	14.1%	6.3%	3.1%	6.3%	3.1%	12.5%	1.6%	3.1%	0.0%	0.0%
	30～39歳	102	27	16	23	17	18	28	3	18	9	5	5	6	11	1	0	1	0	3
			26.5%	15.7%	22.5%	16.7%	17.6%	27.5%	2.9%	17.6%	8.8%	4.9%	4.9%	5.9%	10.8%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.9%
	40～49歳	138	38	30	39	19	17	27	12	16	16	10	8	9	7	2	3	2	3	5
			27.5%	21.7%	28.3%	13.8%	12.3%	19.6%	8.7%	11.6%	11.6%	7.2%	5.8%	6.5%	5.1%	1.4%	2.2%	1.4%	2.2%	3.6%
	50～59歳	167	50	36	26	31	35	17	19	19	11	10	18	9	9	5	6	6	1	3
		29.9%	21.6%	15.6%	18.6%	21.0%	10.2%	11.4%	11.4%	6.6%	6.0%	10.8%	5.4%	5.4%	3.0%	3.6%	3.6%	0.6%	1.8%	
60～69歳	288	109	69	45	60	41	34	35	25	36	32	18	11	11	6	8	6	2	4	
		37.8%	24.0%	15.6%	20.8%	14.2%	11.8%	12.2%	8.7%	12.5%	11.1%	6.3%	3.8%	3.8%	2.1%	2.8%	2.1%	0.7%	1.4%	
70歳以上	345	129	63	53	60	62	36	67	44	27	42	15	24	14	8	8	2	8	3	
		37.4%	18.3%	15.4%	17.4%	18.0%	10.4%	19.4%	12.8%	7.8%	12.2%	4.3%	7.0%	4.1%	2.3%	2.3%	0.6%	2.3%	0.9%	
総数		1104	364	227	202	201	180	161	141	128	107	103	66	63	54	30	26	19	14	19
			33.0%	20.6%	18.3%	18.2%	16.3%	14.6%	12.8%	11.6%	9.7%	9.3%	6.0%	5.7%	4.9%	2.7%	2.4%	1.7%	1.3%	1.7%
居住地域	大宮地域	700	238	143	136	128	103	106	74	79	70	62	45	35	36	25	21	10	8	11
			34.0%	20.4%	19.4%	18.3%	14.7%	15.1%	10.6%	11.3%	10.0%	8.9%	6.4%	5.0%	5.1%	3.6%	3.0%	1.4%	1.1%	1.6%
	山方地域	161	51	37	25	35	33	17	25	18	16	17	10	9	7	4	1	3	1	1
			31.7%	23.0%	15.5%	21.7%	20.5%	10.6%	15.5%	11.2%	9.9%	10.6%	6.2%	5.6%	4.3%	2.5%	0.6%	1.9%	0.6%	0.6%
	美和地域	81	21	20	12	10	14	10	16	13	10	6	4	6	2	1	1	2	2	3
			25.9%	24.7%	14.8%	12.3%	17.3%	12.3%	19.8%	16.0%	12.3%	7.4%	4.9%	7.4%	2.5%	1.2%	1.2%	2.5%	2.5%	3.7%
緒川地域	84	30	17	17	12	16	14	11	8	6	10	3	8	4	0	2	2	3	0	
		35.7%	20.2%	20.2%	14.3%	19.0%	16.7%	13.1%	9.5%	7.1%	11.9%	3.6%	9.5%	4.8%	0.0%	2.4%	2.4%	3.6%	0.0%	
御前山地域	78	24	10	12	16	14	14	15	10	5	8	4	5	5	0	1	2	0	4	
		30.8%	12.8%	15.4%	20.5%	17.9%	17.9%	19.2%	12.8%	6.4%	10.3%	5.1%	6.4%	6.4%	0.0%	1.3%	2.6%	0.0%	5.1%	

問 2 5 今後、市として特に重点的に取り組んでほしい政策はどれですか。（1 つだけ選択）

27.9%が「医療・福祉の充実」と回答し、最も多くの割合を占めた。

年代別に見ると、18～29 歳のみ「医療・福祉の充実」の回答割合が他の年代の半分程度となっている（18～29 歳：12.5%）。

総数	1111	
医療・福祉の充実	310	27.9%
少子化対策	225	20.3%
生活環境基盤の整備（道路、公園の整備など）	105	9.5%
移住・定住政策	78	7.0%
雇用の創出	78	7.0%
公共交通などの移動手段の充実	70	6.3%
地域資源を活用した観光振興	41	3.7%
高齢者の活躍の場の創出	37	3.3%
防災・防犯体制の整備	36	3.2%
自然保護・環境の保全、対策	31	2.8%
健康寿命延伸に向けた取組	23	2.1%
地域活動の活性化	19	1.7%
有機農業の振興	15	1.4%
基礎学力向上に向けた取組	11	1.0%
デジタル技術を活用した行政サービスの利便性向上	10	0.9%
その他	22	2.0%



【その他の回答】

ネイチャーポジティブ（自然再興） / 市の将来を元気ある為に若い人に魅力ある市であってほしいです。 / 耕作放棄地を減少させる。 / 若者達が永住出来る環境作り。雇用、子育て、医療、福祉含む。 / カフェの充実、5年前にあったアンケートでも書いたが実現されていない。駅の利用が少ないのに人もいない駅周辺を良くしても意味がない。ジャスコが中心地にあった時にやっていたら良かったが、今のイオン周辺の方が便利である。大きな商業施設の近くが人も増えるのでR118かR293近くにスタバやドトールを呼んで欲しい。 / 重工業、自動車、機械工業などの開発部門、設計部門の誘致。 / 暴走運転の取り締まりを警察と協力してほしい。 / 荒廃する農地や林地の維持・活用。 / いろいろな対策を実行したとして若者がいません。少子化対策などでも収入が低い。（高校出て働いて月収12～14万円位） / 年一回イベントの継続的实施。 / ⑨の基礎学力の中に「課題解決能力」を含めて、未来の大宮をどう発達させるか、そのための学力体力の向上であることを実践させる教育を30年ぐらい続けると、その後大宮の未来がある、期待します。 / 3人以上子供がいる家庭への支援。 / 1, 2, 3, 5, 6, 9, 11, 12, 14は重点的に取り組んでほしい！！ / 上村田地区一部道路アスファルト舗装。 / 各町村に少々のフィットネス器具が置いてある場所があると良い。 / 持続可能なまちづくり / インフラ整備の向上。 / 他から道の駅などにキャンピングカーが増えているので、メンテナンスが出来る場所がほしい。 / 各種支援があり、低所得でも生活していけるような政策。 / 下水道の充実 / 商業の活性化 / 外国人が増えすぎないように制限すべきである / 年寄りを減らす / 市民の可処分所得を増やす政策 / 商業施設、飲食店を増やして欲しい / 巣立った子どもたちが、戻ってきたいと思えて、戻ることのできる市 / コンパクトシティ化への啓もうと理解の推進。

【クロス集計】

		総数	医療・福祉の充実	少子化対策	備(道路、公園の整備など)	生活環境基盤の整備	移住・定住政策	雇用の創出	公共交通などの移動手段の充実	地域資源を活用した観光振興	防災・防犯体制の整備	高齢者の活躍の場の創出	自然保護・環境の保全、対策	健康寿命延伸に向けた取組	地域活動の活性化	有機農業の振興	基礎学力向上に向けた取組	デジタル技術を活用した行政サービスの利便性向上	その他
総数		1105	309	224	105	78	77	69	41	36	36	31	22	19	15	11	10	22	
			28.0%	20.3%	9.5%	7.1%	7.0%	6.2%	3.7%	3.3%	3.3%	2.8%	2.0%	1.7%	1.4%	1.0%	0.9%	2.0%	
性別	男性	515	120	121	56	36	40	21	18	13	17	15	15	8	7	5	7	16	
			23.3%	23.5%	10.9%	7.0%	7.8%	4.1%	3.5%	2.5%	3.3%	2.9%	2.9%	1.6%	1.4%	1.0%	1.4%	3.1%	
	女性	580	186	103	49	40	36	45	23	23	19	16	7	10	8	6	3	6	
			32.1%	17.8%	8.4%	6.9%	6.2%	7.8%	4.0%	4.0%	3.3%	2.8%	1.2%	1.7%	1.4%	1.0%	0.5%	1.0%	
答えたくない	10	3	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
			30.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
総数		1106	307	225	105	78	78	69	41	36	37	31	22	19	15	11	10	22	
			27.8%	20.3%	9.5%	7.1%	7.1%	6.2%	3.7%	3.3%	3.3%	2.8%	2.0%	1.7%	1.4%	1.0%	0.9%	2.0%	
年齢	18～29歳	64	8	15	7	5	3	6	4	4	1	1	0	3	2	1	2	2	
			12.5%	23.4%	10.9%	7.8%	4.7%	9.4%	6.3%	6.3%	1.6%	1.6%	0.0%	4.7%	3.1%	1.6%	3.1%	3.1%	
	30～39歳	102	29	21	12	7	5	5	7	4	0	2	0	1	1	4	1	3	
			28.4%	20.6%	11.8%	6.9%	4.9%	4.9%	6.9%	3.9%	0.0%	2.0%	0.0%	1.0%	1.0%	3.9%	1.0%	2.9%	
	40～49歳	138	38	26	18	8	10	11	4	3	2	5	0	2	0	3	1	7	
			27.5%	18.8%	13.0%	5.8%	7.2%	8.0%	2.9%	2.2%	1.4%	3.6%	0.0%	1.4%	0.0%	2.2%	0.7%	5.1%	
	50～59歳	168	52	23	14	14	18	15	6	5	2	3	4	2	2	2	2	4	
		31.0%	13.7%	8.3%	8.3%	10.7%	8.9%	3.6%	3.0%	1.2%	1.8%	2.4%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	2.4%		
60～69歳	288	83	63	28	17	19	18	12	5	15	8	7	4	4	0	2	3		
		28.8%	21.9%	9.7%	5.9%	6.6%	6.3%	4.2%	1.7%	5.2%	2.8%	2.4%	1.4%	1.4%	0.0%	0.7%	1.0%		
70歳以上	346	97	77	26	27	23	14	8	15	17	12	11	7	6	1	2	3		
			28.0%	22.3%	7.5%	7.8%	6.6%	4.0%	2.3%	4.3%	4.9%	3.5%	3.2%	2.0%	1.7%	0.3%	0.6%	0.9%	
総数		1106	308	225	105	78	77	69	41	36	36	31	23	19	15	11	10	22	
			27.8%	20.3%	9.5%	7.1%	7.0%	6.2%	3.7%	3.3%	3.3%	2.8%	2.1%	1.7%	1.4%	1.0%	0.9%	2.0%	
居住地	大宮地域	699	206	133	72	47	48	37	28	22	24	15	15	11	11	9	7	14	
			29.5%	19.0%	10.3%	6.7%	6.9%	5.3%	4.0%	3.1%	3.4%	2.1%	2.1%	1.6%	1.6%	1.3%	1.0%	2.0%	
	山方地域	161	39	37	11	16	8	13	6	8	4	3	6	4	1	1	1	3	
			24.2%	23.0%	6.8%	9.9%	5.0%	8.1%	3.7%	5.0%	2.5%	1.9%	3.7%	2.5%	0.6%	0.6%	0.6%	1.9%	
	美和地域	83	18	18	13	2	6	5	3	0	3	4	2	1	3	1	2	2	
			21.7%	21.7%	15.7%	2.4%	7.2%	6.0%	3.6%	0.0%	3.6%	4.8%	2.4%	1.2%	3.6%	1.2%	2.4%	2.4%	
緒川地域	84	24	20	6	7	5	8	1	1	3	6	0	1	0	0	0	2		
		28.6%	23.8%	7.1%	8.3%	6.0%	9.5%	1.2%	1.2%	3.6%	7.1%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%		
御前山地域	79	21	17	3	6	10	6	3	5	2	3	0	2	0	0	0	1		
		26.6%	21.5%	3.8%	7.6%	12.7%	7.6%	3.8%	6.3%	2.5%	3.8%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%		